
CSI:クラナガン-設定関係

相葉ユウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

CSI：クラナガン - 設定関係

【Nコード】

N2662M

【作者名】

相葉ユウ

【あらすじ】

CSI：クラナガンの人物設定などをこのページに一覧として出しています。

一部先出しになるかもしれませんが、編集の都合上そのまま掲載しています。

クラナガン捜査局概要

- クラナガン捜査局 (CBI - Clanagan Bureau of Investigation) 概要 -

68年：「時空管理局最高評議会に同意を得て、クラナガン捜査部を設立。魔法戦闘を含まない事件を担当する部署として稼動」

70年：「連邦政府の同意と協力を得て捜査部を捜査局に格上げ。パトロール部を設置。大規模なパトロール捜査官増強を行う」

73年：「クラナガン市内で発生した事件の優先権を捜査局に与えることを最高評議会とミッドチルダ政府に了承を得る」

76年：「時空管理局最高評議会の消滅によって連邦政府・クラナガン市政府より権限を強化」

「連邦政府は、時空管理局から司法権・立法権を剥奪。連邦地方裁判所・連邦控訴裁判所・連邦最高裁判所を設置」

- クラナガン捜査局 組織形態 -

中央パトロール本部・空港パトロール本部・港湾パトロール本部の3組織の統合組織である。

クラナガン捜査局という組織は存在するが、各本部の上部管理組織としてのみ機能している。

直轄実行部隊は保有せず、必要時には各本部を介する形で権限を行っている

- クラナガン捜査局の立場 -
強力な軍備を持っていることや創設時の連邦政府支援から連邦政府機関となっている

ただしクラナガン市政府クラナガン司法省の一組織であるとも規定され、連邦・市政府が共同運営する特殊行政組織である

- - - - -

- クラナガン捜査局 各部署概要 -

- クラナガン捜査局統合統括部 - 「責任者：クラナガン

捜査局 安全保障問題補佐官」

クラナガン捜査局の中央パトロール本部・空港パトロール本部・港湾パトロール本部の動向把握を行っている

- クラナガン捜査局情報統括部 - 「責任者：クラナガン捜査局 情報補佐官」

クラナガン捜査局内部の情報機関の動向把握を行っている

- クラナガン捜査局犯罪対策部 - 「責任者：クラナガン捜査局 犯罪対策補佐官」

犯罪を起こらないように対策を行うための部局

- クラナガン捜査局対外対応部 - 「責任者：クラナガン捜査局 対外対応補佐官」

各本部に設置されている対外組織対応について統合的に行うための部局

- クラナガン捜査局事務担当部 - 「責任者：クラナガン捜査局 首席補佐官」

クラナガン捜査局の事務を行っている部局

- クラナガン捜査局財務管理部 - 「責任者：クラナガン捜査局 予算監査補佐官」

クラナガン捜査局全体の財務管理・予算策定を行っている部局

- クラナガン捜査局広報担当部 - 「責任者：クラナガン捜査局 報道官」

クラナガン捜査局の広報を行っている部局。

- - - - -

- クラナガン捜査局関連部局 -

- クラナガン捜査局退役職員センター -

退職したクラナガン捜査局員への年金・医療補助などの福利厚生を担当する部局。

- クラナガン捜査局公文書記録管理センター -

クラナガン捜査局の公文書が保管されている。クラナガン捜査部時代の事件事故の証拠品も保管されている

- - - - -
- - - - -
- - - - -

- クラナガン捜査局を構成する主要機関 -

- 中央パトロール本部 -

クラナガン市の沖合の島々・海上を除く市全域を管轄区域（南北300km・東西200kmのクラナガン市地上区域）とする警

察機構。

中央本部は、本部・北分署・南分署・西分署・東分署のつの署が設置されている。捜査局管轄区域の総人口2億人以上
中央本部所属のパトロール捜査官だけで90万人以上。

- 空港パトロール本部 -
クラナガン市内沿岸部に位置する3つの空港と、クラナガン市西区の空港

計4つの空港内での警察業務を行っている警察機構。

- 港湾パトロール本部 -
港湾パトロール本部は上記の2つの本部と違い、警察機構というよりも軍事組織に等しい。
クラナガン市域内に含まれる海上等の警察機構としての機能の他に、クラナガン防衛を担っている。
軍艦・戦闘機等の数多くの質量兵器を扱っている。現時点ではミッドチルダ最大の軍事組織である

正規空母：4隻

強襲揚陸艦：1隻

イージス巡洋艦：16隻

駆逐艦：56隻（うちイージス駆逐艦：28隻）

掃海艦：4隻

潜水艦：30隻

巡視船：58隻

輸送船・補給艦：20隻

海洋調査船：1隻

アークバード：4機

輸送機・早期警戒管制機など：64機

基地所属戦闘機：320機

空母所属艦載戦闘機：200機以上を保有

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

中央パトロール本部概要

- クラナガン捜査局中央パトロール本部管轄区域 -
南北300km・東西200kmのクラナガン市全域を管轄している。管轄区域はクラナガン市都市圏全域のため広大であり、中央本部は、本部・北分署・南分署・西分署・東分署のつの署が設置されている。捜査局管轄区域の総人口2億人以上
中央本部所属のパトロール捜査官だけで90万人以上。さらに空港本部・港湾本部を含めると総員数100万人以上の巨大組織だ。

- - - - -

- 中央パトロール本部庁舎位置 -

中央本部はクラナガン市南区と中央区の境界付近に設置されている。本部庁舎が南区と中央区の境界に位置しているのは、創設時に中心部近くに広い土地が確保できるのはここだけだったためだ。
住所はクラナガン市南区ビューロー地区2番街に位置している。この地区は元々クラナガン捜査局開設時に再開発された地区。
2番街には捜査局関係機関も設置されている。1番街にはクラナガン市政府庁舎が設置されている。

- - - - -

- 中央パトロール本部の基本方針 - - 中立の立場 -

中央パトロール本部はさまざまな事件や事故を取扱う。その中には政治・宗教関係も存在する。

それらに対して、中立の立場で捜査を行うと定められている。

- 捜教分離 -

政教分離から派生した造語。捜査に一切の宗教的な感情は入れず、中立の立場を貫くことを示している

- 捜政分離 -

政教分離から派生した造語。捜査に一切の政治的な感情は入れず、中立の立場を貫くことを示している

- いかなる状況下でも稼動する組織作り -

中央パトロール本部は如何なる状況下でも治安サービスを提供できるようになっている。その1つがライフラインの独立性だ。

港湾パトロール本部基地には発電所が設置され、電力は本部・各分署・信号機・監視カメラ・通信網等に独立ラインで供給

このため停電時でも捜査局の治安サービス活動が通常通り行えるようになっている。

- - - - -

- クラナガン捜査局中央パトロール本部管轄区域 -

南北300km・東西200km（ 沖合の島々は含まずの範囲）
のクラナガン市全域を管轄している。

管轄区域の総人口2億人以上。中央パトロール所属のパトロール捜査官だけで90万人以上。

- - - - -

- 中央パトロール本部庁舎位置 -

中央本部はクラナガン市南区と中央区の境界付近に設置されている。本部庁舎が南区と中央区の境界に位置しているのは、創設時に中心部近くに広い土地が確保できるのはここだけだったためだ。

住所はクラナガン市南区ビューロー地区2番街に位置している。1番街にはクラナガン市政府庁舎が設置されている。

- - - - -

- ビューロー地区の警備体制 -

クラナガン市政府・中央パトロール本部関連施設が集中しているビューロー地区は特別警備を敷いている

地区のすべての出入口となる道路には検問所が設けられている。

検問所では通行する車両・人のチェックが行われる

- - - - -

- 中央パトロール本部 各部署概要 -

- 捜査部 -

殺人・強盗などの重犯罪等を扱う。連続窃盗事件の捜査なども所管しており、事件捜査が長期間にわたるケースを担当している。捜査部はそれぞれの係に分けられているところは同じである。

各係のスペースごとに、小高い仕切り壁（高さ150cmほど）

が新たに設置。各係の個人デスクは、L字型のものを採用。

各係のスペースの左右にデスクを配置し、その中央に通路が設けられている配置になっている

デスクは取調室側には取調室向き向きに、2列・各列3台、反対の捜査部出入口側には出入口向きに2列・各列2台、設置。

計10人分のデスクが確保されている。空きデスクは将来の増員に備えてのことである

各デスクの前後は小高い仕切り壁（高さ150cmほど）が設置され、半個室のような作りになっている。

- 捜査部一係 -

クラナガン市内全域の殺人等の重犯罪を取扱っている。

- 捜査部二係 -

クラナガン市内全域の殺人等の重犯罪を取扱っている。

- 捜査部三係 -

クラナガン市内全域の強盗等の中クラスの犯罪を取扱っている

- 中央パトロール部 -

クラナガン市全般のパトロール業務を行っており、迷子探しから事件の初動捜査まで多岐にわたる。

- 統合運用調整課 -

中央パトロール部の総合的な運用調整を行っている部署。中央パトロール管制センターの管制官はこの課の所属となっている

- 刑事課 -

パトロール捜査官よりも権限が高い『刑事』が所属している。

包括的に事件捜査を担当する部署。他の部署と連携して捜査することが多い。

窃盗等の捜査部が担当しない事件捜査を担当している。

- 麻薬捜査課 -

麻薬の密売などを中心の捜査を行っている。所属しているのは刑事。

- 路上犯罪捜査課 -

路上で行われるスリ・違法ブランド品販売・違法客引きの捜査。所属しているのは刑事。

- 組織犯罪捜査課 -

組織犯罪を中心に取扱っている部署。所属しているのは刑事。

- 鉄道犯罪捜査課 -

鉄道内での事件事故を取扱っている。所属しているのは刑事。

- 失踪人捜査課 -

失踪人関係の捜査を行っている。所属しているのは刑事。

- 交通捜査課 -

交通事故の捜査を行っている。所属しているのは刑事。

- 事件再検討課（通称：コールドケース課） -

過去に起こった事件・事故の再捜査を行っている。所属しているのは刑事。

- ネットワーク犯罪対策課 -

クラナガン光ファイバーネットワーク網の監視とインターネット上で発生した犯罪の捜査を行っている

ネットワーク監視センターが設置されている。所属しているのは刑事。

- 中央区パトロール課 -

中央区のパトロールを担当しているパトロール捜査官が所属している

- セントラルパーク警備課 -

中央区にあるセントラルパークの警備を行っているパトロール捜査官が所属している。

騎馬隊が設置されており、パーク内を馬に乗り警備に当たるパトロール捜査官も居る

- 警察犬育成課 -

警察犬の育成を行っている。パトロール捜査官が所属している。

- 中央パトロール音楽隊課 -

中央本部音楽隊のメンバーが所属している課。所属しているのは、現役のパトロール捜査官・刑事である。

音楽隊専従のメンバーもいるが、パトロール捜査官として現場に出ている者も所属している

- 中央パトロール防犯課 -

克蘭ガン市民に防犯指導を行うのが主任務である。各地区などで講演を行うなどの活動をしている。

無料で家庭の防犯指導などを行い、市民の防犯意識を高めるのに効果を発揮している。

- 中央パトロール本部警備課 -

ビューロー地区内の本部庁舎・ラボ棟・合同庁舎等の中央パトロール本部関係施設の警備業務を行っている

- ビューロー地区特別警備課 -

中央パトロール本部・クラナガン市政府庁舎などが設置されている
ビュロー地区の警備を担当している

- 特殊パトロール部 (S P S - S p e c i a l P a
t r o l S e c t i o n) -
重装備の銃器を保有する『 S p e c i a l W e a p o n s A
n d T a c t i c s (特殊火気戦術チーム) 』などがあ
る。

人質事件や、大掛かりの銃器・麻薬が絡む事件などに動く隊。

- S W A T -

最も稼働数が多いチーム。重武装を所有している。

- 狙撃チーム -

犯人の狙撃などを専門に取扱っているチーム。

- N B C 対応チーム -

放射能・生物兵器・化学兵器などの特殊兵器について専門に取扱っ
ているチーム

- 爆弾処理チーム -

爆発物の処理を専門に取扱っているチーム

- 航空監視チーム -

ヘリで上空から監視を行うチーム。部署は第1臨海空港に設置され
ている。

- ラボ部 -

事件で採取、押収した証拠物の調査を行う部署。証拠資料の管理も行っている
部扱いとなっているが、実際にラボ部と呼ぶことはほとんどなく、ラボと呼ばれている。

- 現場鑑識課 -

熟練した鑑識官が育成されてきたことから、新たに設置された部署。窃盗などの軽犯罪、中犯罪をパトロール捜査官・刑事とともに現場鑑識を行う鑑識官が所属している。

中央本部のほかに、各分署にも現場鑑識課は設置されている

- 証拠保管課 -

ラボ棟4階、10階の証拠保管室の管理運営を行っている。
公文書記録管理局の犯罪事件・事故の証拠保管も担当している

- 事務部 -

中央本部の一般事務を行っている部署。

- 事務担当課 -

主に中央パトロール本部の事務業務を行っている

- 人事管理課 -

中央パトロール本部内の人事の管理業務を行っている

- 財務管理課 -

中央パトロール本部の財務関係の管理を担当している。

- 施設管理課 -

中央本部・分署が入っているビル・寮・捜査局パトロール学校・そして犯罪被害者となった子供の保護施設の管理をしている
備品の管理なども行っており、管理対象は幅広い。デバイスの調整を担当するデバイス管理担当官もこの所属である

- 犯罪被害者救済担当課 -

犯罪被害者のケアやサポートを行う部署。孤児院の管理運営をしている施設管理運営課と共同で作業を行なう。

- 医務管理課 -

局員の健康管理を行っている。ミール記念医療センターと共同で必要に応じて局員のケアをしている。

- 駐車違反取締官監督課 -

民間人（委託者）に一部を委託している駐車違反取締業務の振り分けなどを行っている課。

その他に、委託者の監督業務も行っている。

- 中央パトロール査察部（CIS - Central patrol Inspection Section） -

中央パトロール本部内の内務調査を行う部局

秘密が多い部署であるため、内部資料を閲覧できる者はクラナガン捜査局内部でも極少数。

- 査察事務課 -

査察部内部の事務を担当している部署。

- 内部調査課 -

中央パトロール本部内部の調査を担当している部署。

- 要人警護課 -

クラナガン捜査局関係者（クラナガン捜査長官・統合管理官等）の警護を担当する。

- 外事調査課 -

市内の犯罪組織・犯罪グループなどの情報収集・分析を行っている。
機密情報のため閲覧できるのは限られたものだ

- 港湾パトロール連絡担当部 -

港湾パトロール本部の情報に的確に伝えるために設置された。

連絡担当部には港湾パトロール艦隊・飛行隊・海兵隊・後方支援隊の各隊から連絡将校が派遣されている

- - - - -

- 中央パトロール本部関係部局・施設 -

- 検事部（正式名称：クラナガン検事局中央パトロール検事部） -

裁判の検事を担当する検事官が在籍している部署。名称ではクラナガン捜査局の一部に見えるが、独立した行政機関である。

- 学術資料保管閲覧ルーム -
パトロール学校で使用されている教科書・さまざまな分野の学術書が置かれている図書室。
局員であれば誰もが利用できる場所で、パトロール捜査官が勉強をしている光景がよく見える

- 地区パトロール事務所 -
交番のようなもので、5人〜20人のパトロール捜査官が勤務している。
人数は管轄区域の面積と人口等によって決められている。市内には1000以上の地区パトロール事務所が設置されている。
市民ともつとも接触する場所であり、数多くの相談などが寄せられている。

- - - - -

- 中央パトロール関連部局 -
- 中央パトロール公文書記録管理センター（CARA Central patrol Archives Records Administration） -
中央パトロールの公文書が保管されている。事務書類等のほかに、時空管理局時代の事件事故の証拠品も保管されている

- 中央・空港パトロール郵便センター -
クラナガン捜査局・中央パトロール本部・分署・パトロール事務所の一般郵便はこのセンターを通じ送られる。
センターでは天然痘などの生物兵器・爆弾などが郵便に混入してい

ないかをチェックしている。

- 中央・空港パトロール契約管理局（CACMA - Central/Airport patrol Contract Management Agency） -

中央パトロール・空港パトロールで使用されるあらゆる物資の契約・その契約の履行を監督するセンター。

機密事項も多いため事務部の所管ではなく、独立機関扱いである。極めて厳しい監査が行われる

- 中央・空港パトロール財務監査局 -

中央パトロール・空港パトロールでの予算執行を厳しく監査している。所属しているのはプロの会計士。

正式な職員ではなく、5年契約などの長期契約者も勤務している

- 中央・空港パトロール契約監査局（CACAA - Central/Airport patrol Contract Audit Agency） -

中央・空港パトロールが各企業と締結している契約で不正がないか監査を行っている部局

- 中央・空港パトロール労働組合 -

中央・空港パトロールに所属している職員が加入している労働組合。治安機構であるためストライキはできないが、労働事情に対して訴えるための組織である。

- 中央・空港パトロール学校本部 -

候補生は6ヶ月から1年間の勉強。試験に合格するとパトロール捜査官補佐として中央パトロール・空港パトロールに入局。

大学卒業者は6ヶ月・高校卒業者は12ヶ月で卒業予定となってい

る。12ヶ月経っても卒業できなければ退学処分に

補佐として入局しても100%パトロール捜査官になれるわけではなく、ここでやめていく候補生も多い。

正式にパトロール捜査官としての資格を得て、初めて1人前として認められる。

- 中央・空港パトロール医療センター -

クラナガン捜査局退役職員センターが運営者となっている医療施設。ベット数1200床の医療センター。

総合病院で、現職クラナガン捜査局員・退職クラナガン捜査局員・その家族などが対象の病院。

一般患者も受け入れているが、捜査局員が優先となっている。ミール記念医療センターとは協力関係となっている。

こちらに所属しているのは港湾パトロール本部所属医務官と民間人の医師の官民合同病院

- 中央パトロール車両燃料補給センター -

中央パトロール関係車両の燃料補給を行うための補給スタンド。市内に5ヶ所設置されている。

- ティアイエル保護孤児院 -

クラナガン市西区西部の郊外に設置されている捜査局とミール医療福祉財団が共同運営する孤児院。受入対象は0歳～18歳まで入所者は犯罪被害者や保護された身寄りのない子供等。施設内には学校もかねており、小・中の教育が受けられる。

費用は捜査局犯罪被害者救済基金やミール医療福祉財団が負担している。入所可能人数は300人ほど。

現在100人が入所し、自立に向けてのさまざまなサポートが受け

ている。

- 中央パトロール本部パトロール寮 -
中央本部・各分署に所属している中央パトロール本部職員等に提供されている寮。

中央パトロール本部・各分署などの付近に設置されている。部屋は1LDK・2LDKの2タイプ
現在3万戸分のマンションを確保している。また、証人保護や犯罪被害者保護などでも使用される。

- クラナガンインターナショナル貿易 - 「 資本金：5億
ミッド / 75年度最終利益：100億ミッド」
輸出入代行サービスを行っている会社。クラナガン捜査局の関連会社
港湾パトロール安全保障局等が諜報活動を行う際に利用されることが多い。

実際に輸入代行業務も行われていて、社員は港湾パトロール安全保障局・査察部の元職員等が勤めている

- - - - -

中央パトロール本部人物設定1（上層部・捜査部関係者）

クラナガン捜査局長

- ユウ・ミズノ -

ミッドチルダ出身とされているものの、詳しいことに関しては第二級機密事項に抵触するため、詳細は公開されていない。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：25 / 髪：黒 / 目：黒 / 港湾パトロール階級：予備役少将」

68年：「クラナガン捜査部 部長として入部」

70年：「クランガン捜査局 捜査長官に異動」

71年：「**港灣パトロール本部港灣パトロール艦隊に入隊**」

74年：「クランガン捜査局 捜査長官に復職」

クラナガン捜査局 副捜査長官

- エメロード・トレディア -

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：25 / 髪：ブロード
目：ブルー / 港灣パトロール階級：予備役大佐」

68年：「クラナガン捜査部 副部長として入部」

70年：「クラナガン捜査局 副捜査長官に就任」

73年：「**港灣パトロール本部港灣パトロール艦隊に入隊**」

76年：「クラナガン捜査局 副捜査長官に復職」

クラナガン捜査局 捜査長官首席補佐官

- エテルナ・ジンガー -

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：38 / 髪：ブロンド / 目：ブルー」

68年：「クラナガン捜査部 部長補佐官として入部」
70年：「クラナガン捜査長官 首席補佐官に異動」

- クラナガン捜査局 捜査長官次席補佐官 -

- シグマ・アスパイア -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：32 / 髪：黒 / 目：グリーン / 港湾パトロール階級：予備役少尉」

68年：「クラナガン捜査部 捜査官として入部」

70年：「クラナガン捜査長官 次席補佐官に異動」

72年：「港湾パトロール海兵隊に入隊」

74年：「クラナガン捜査長官 次席補佐官に復職」

- - - - -
- - - - -
- - - - -

- クラナガン捜査局 安全保障問題補佐官 -

- イーサ・フィヨル -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：43」

68年：「クラナガン捜査部 安全保障問題担当官として入部（クラナガン大学国際政治クラス 卒業）」

70年：「港湾パトロール安全保障局に入局」

75年：「クラナガン捜査局 安全保障補佐官に就任」

- クラナガン捜査局 情報補佐官 -

- グレーヴェ・シエトラン -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：39」

68年：「クラナガン捜査部 対外交渉担当官に入部（ミ

ツドチルダ大学安全保障クラス 卒業」

70年：「 港湾パトロール安全保障局に入局」

74年：「 クラナガン捜査局 情報補佐官に就任」

- クラナガン捜査局 対外対応補佐官 -

- ローザ・キャンター -

身体特徴：「 性別：女性 / 年齢：38」

68年：「 クラナガン捜査部 対外対応担当官として入部」

70年：「 クラナガン捜査局 対外対応部に入局」

75年：「 クラナガン捜査局 対外対応補佐官に就任」

- クラナガン捜査局 犯罪対策補佐官 -

- シア・フレゼリ -

身体特徴：「 性別：女性 / 年齢：35」

68年：「 クラナガン捜査部 犯罪組織対応担当官として入

部」

70年：「 港湾パトロール安全保障局に入局」

75年：「 クラナガン捜査局 犯罪対策補佐官に就任」

- クラナガン捜査局 予算監査補佐官 -

- バリナ・サイモン -

身体特徴：「 性別：女性 / 年齢：29」

68年：「 クラナガン捜査部 予算監査担当官として入部」

70年：「 港湾パトロール財務会計局に入局」

74年：「 クラナガン捜査局 予算監査補佐官に就任」

- クラナガン捜査局 首席報道官 -

- デイオン・エクリプス -

身体特徴：「 性別：男性 / 年齢：35」

68年：「 クラナガン捜査部 報道官として入部」

70年：「クラナガン捜査局 首席報道官に就任」

- - - - -

- 中央パトロール本部 統合管理官 (兼任：中央パトロール
本部長) -

- エリ・ミズノ -

詳細経歴は第一級機密事項に抵触するため、非公開事項となっている。統合管理官は中央パトロール本部長と同等の立場

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：23 / 髪：ブロンド
/ 目：グレー」

68年：「クラナガン捜査部副部長として入部」

70年：「中央パトロール本部 統合管理官に異動」

- 中央パトロール本部 統合管理首席補佐官 -

- ギャラン・フォルティス -

クラナガン捜査部時代には捜査官として活動し、捜査局の改称した際に首席補佐官に就任

エリ・ミズノの秘書役として職務に当たっている。捜査官になる前はシークレットサービスで要人護衛の職に就いていた。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：30 / 髪：黒 / 目：
ブラウン」

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部」

70年：「港湾パトロール海兵隊に入隊」

73年：「中央パトロール本部 統合管理首席補佐官に就任」

- 中央パトロール本部 統合管理次席補佐官 -
- デインゴ・ミラージュ -

クラナガン捜査部時代には捜査官として活動し、捜査局の改称した際に次席補佐官に就任

エリ・ミズノの秘書役として職務に当たっている。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：34 / 髪：栗色 / 目：ブラウン」

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部」

70年：「中央パトロール本部 統合管理首席補佐官に就任」

73年：「港湾パトロール海兵隊に入隊」

76年：「中央パトロール本部 統合管理首席補佐官に復職」

- - - - -
- - - - -

『 中央パトロール本部 港湾パトロール連絡部 』

- 中央パトロール本部 港湾パトロール連絡部港湾パトロール艦隊連絡担当官 -
- ケプラ・グリンダ -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：35 / 港湾パトロール階級：大佐」

70年：「港湾パトロール本部 港湾パトロール艦隊に入隊」

75年：「中央パトロール本部 港湾パトロール艦隊連絡担当官に就任」

- 中央パトロール本部 港湾パトロール連絡部港湾パトロール海
兵隊連絡担当官 -

- ポルガル・ネース -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：31 / 港湾パトロール
階級：大佐」

70年：「港湾パトロール本部 港湾パトロール海兵隊に入
隊」

75年：「中央パトロール本部 港湾パトロール海兵隊連絡
担当官に就任」

- 中央パトロール本部 港湾パトロール連絡部港湾パトロール飛
行隊連絡担当官 -

- フーサ・ヴィーク -

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：29 / 港湾パトロール
階級：大佐」

70年：「港湾パトロール本部 港湾パトロール飛行隊に入
隊」

75年：「中央パトロール本部 港湾パトロール飛行隊連絡
担当官に就任」

- 中央パトロール本部 港湾パトロール連絡部港湾パトロール後
方支援隊連絡担当官 -

- クヴェラ・ゲルジ -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：37 / 港湾パトロール
階級：大佐」

70年：「港湾パトロール本部 港湾パトロール後方支援隊
に入隊」

75年：「中央パトロール本部 港湾パトロール後方支援隊
連絡担当官に就任」

- - - - -

『 中央パトロール本部 捜査部一係 』（名前割当：いすず・トヨタ）

- 中央パトロール本部 捜査部一係主任捜査官・捜査部首席捜査官 - （無線コード：SA1 / 港湾パトロール階級：予備役少佐）

- シエル・ミズノ -
詳細経歴は第一級機密事項に抵触するため、非公開事項となっている。銃や刃物の分析を得意。

連邦政府機関・CIAなどに数多くの協力者を持ち、その情報網は極めて広い。

身体特徴：「 性別：女性 / 年齢：23 / 髪：ブロンド / 目：ブルー / 魔法ランク：S+ / 使用銃：H & amp; K USP」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格 / ヘリ運用資格」

68年：「 クラナガン捜査部捜査官として入部」

70年：「 港湾パトロール本部港湾パトロール飛行隊に入隊」

73年：「 中央パトロール本部捜査部首席捜査官に復職」

- 中央パトロール本部 捜査部一係捜査官・教育担当官 - （無線コード：SA10 / 港湾パトロール階級：予備役三等兵曹）

- エミーナ・アリオン -

シングルマザーで2人の女の子の母親。夫は捜査官であったが、殉職。捜査官の研修担当だったため『先生』と呼ばれている。

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：38 / 髪：ブロンド

/ 目：ブラウン / 魔法ランク：C / 使用銃：SIG S
A U E R P 2 2 6」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦
乗務員資格 / ヘリ運用資格」

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部（前職：
クラナガン大学 教授）」

70年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

75年：「ラクロス州警察に出向」

- 中央パトロール本部 捜査部一係捜査官・一係主任補佐官 -
（無線コード：S A 1 1 / 港湾パトロール階級：予備役少
尉）

- ラジエット・ハングリー -

ベルカ自治領出身。一係では主任補佐官の立場。入局前に爆弾製作
の容疑で逮捕されたが、数多くの犯罪情報提供で無罪に

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：30 / 髪：栗毛 /

目：グレー / 使用銃：S & a m p ; W M 3 9」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資
格（F / A - 1 6 ・ F R X - 0 0） / パトロール艦乗務員資格

/ ヘリ運用資格」

69年：「クラナガン捜査部捜査官に爆弾製造で逮捕。ただ
し司法取引で無罪に」

70年：「中央パトロール本部捜査部に入部」

72年：「港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊
」

75年：「中央パトロール本部捜査部に復職」

- 中央パトロール本部 捜査部一係捜査官 - (無線コード：SA12 / 港湾パトロール階級：予備役少尉)

- エルガ・ジャーニー -

クラナガン市出身。魔法適正も十分にあり、ランクは『AAA』

。非魔法事件より、魔法事件を得意としている。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：29 / 髪：黒 / 目：ブラウン / 魔法ランク：AAA / 使用銃：ベレッタM92FS」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格 / ヘリ運用資格」

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部」

72年：「港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊」

75年：「中央パトロール本部捜査部に復職」

- 中央パトロール本部 捜査部一係捜査官 - (無線コード：SA13 / 港湾パトロール階級：予備役少尉)

- フィリー・アキシオム -

ミッドチルダ クラナガン市出身。犯罪被害者救済担当官時代には何人もの犯罪被害者の支援を担当してきた。

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：22 / 髪：ブロンド / 目：グリーン / 使用銃：ベレッタM8000」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格」

70年：「港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊」

」

72年：「中央パトロール本部事務部 犯罪被害者救済担当官に異動」

74年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部一係捜査官 - (無線コード：SA14 / 港湾パトロール階級：予備役三等兵曹)

- アリスト・ヴィッツ -

ウエストミッドチルダ北部出身。入局前は契約狼（ソアラ）と共に北部の小さな町で暮らし、悪党たちから町を守っていた。町の守護を管理局員にほぼ無理やりにやめさせられたことから、離れたところに移住。その後、スカウトを受け捜査部に入局。

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：25 / 髪：ブロンド / 目：バイオレット / 魔法ランク：A / 使用銃：S & a mp ; W M 3 9 1 3 」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部」

70年：「港湾パトロール本部港湾パトロール艦隊に入隊」

72年：「中央パトロール本部捜査部に復職」

- 中央パトロール本部 捜査部一係捜査官補佐 - (無線コード：SA15)

- ソアラ・ヴィッツ -

身体特徴：「性別：男 / 年齢：不明 / 魔法ランク：A」
ミッドチルダ北部生息の狼。アリストの守護獣として共に歩んでおり、捜査局に入局後も守護についている。

捜査部内では警察犬・麻薬取締犬のような役割をしている。が、い

つも犬に間違われることを不満に思っている

- - - - -
- - - - -

『 中央パトロール本部 捜査部二係 』（名前割当：トヨタ）

- 中央パトロール本部 捜査部二係主任捜査官 - （無線コ
ード：SA2 / 港湾パトロール階級：予備役大尉）
- ミカ・ミズノ -

詳細経歴は第一級機密事項に抵触するため、非公開事項となっている。分析官としては、指紋・薬物を得意としている

身体特徴：「 性別：女性 / 年齢：23 / 髪：栗毛 /
目：ブラウン / 魔法ランク：S+ / 使用銃：SIG SA
UER P228 」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資
格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格
/ ヘリ運用資格 」

68年：「 クラナガン捜査部捜査官として入部 」
72年：「 港湾パトロール本部港湾パトロール艦隊に入隊 」
74年：「 中央パトロール本部捜査部に復職 」

- 中央パトロール本部 捜査部二係捜査官・教育担当官 - （
無線コード：SA20 / 港湾パトロール階級：予備役三等
兵曹）

- ダイナ・コースター -
クラナガン市出身。既婚で妻はパトロール捜査官をしていたが、出
産を機に退職した。子供が2人いる。

身体特徴：「 性別：男性 / 年齢：35 / 髪：赤毛 /
目：ヘーゼル / 魔法ランク：B / 使用銃：SIG SA

U E R P 2 2 6」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格 / ヘリ運用資格」

6 8 年：「 クラナガン捜査部捜査官として入部 (前職：クラナガン大学首席卒業) 」

7 0 年：「 中央パトロール本部捜査部に異動」

7 5 年：「 ラクロス州警察に出向」

- 中央パトロール本部 捜査部二係捜査官・二係主任補佐官 -
(無線コード：S A 2 1 / 港湾パトロール階級：予備役少尉)

- カレン・アリスト -
クラナガン市ハーディー地区出身。巧みな話術で話を聞きだすことと金庫破りが得意としている

身体特徴：「 性別：女性 / 年齢：2 6 / 髪：黒 / 目：アンバー（琥珀） / 使用銃：S & a m p ; W M 3 9 1 3」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格 (F / A - 1 6 ・ F R X - 0 0) / パトロール艦乗務員資格 / ヘリ運用資格」

7 0 年：「 中央パトロール本部捜査部に入部」

7 2 年：「 港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊」

7 4 年：「 予備役兵に移行 / 中央パトロール本部捜査部に復職」

- 中央パトロール本部 捜査部二係捜査官 - (無線コード：S A 2 2 / 港湾パトロール階級：予備役少尉)
- ヴォルツ・クルーガー -

ベルカ州出身。聖王教会に知人が多いことから、情報を交換し合う
こともしばしばある。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：25 / 髪：赤毛 /
目：ヘーゼル / 魔法ランク：A+ / 使用銃：SIG S
A U E R P 2 2 6」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資
格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格
/ ヘリ運用資格」

73年：「中央パトロール本部捜査部に入部（ザンクト・
ヒルデ魔法学院卒業）」

74年：「港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊
」

75年：「予備役兵移行 / 中央パトロール本部捜査部に
復職」

- 中央パトロール本部 捜査部二係捜査官 - （無線コード：
S A 2 3 / 港湾パトロール階級：予備役少尉）

- クレスタ・ヴァンガード -

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：26 / 髪：黒 / 目：
ブラウン / 使用銃：ベレッタM8000」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資
格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格
/ ヘリ運用資格」

70年：「中央パトロール本部事務部 犯罪被害者救済担当
官として入部」

72年：「空港パトロール本部空港パトロール部に異動」

73年：「港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊
」

75年：「予備役兵に移行 / 中央パトロール本部捜査部
に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部二係捜査官 - (無線コード：SA24 / 港湾パトロール階級：予備役三等兵曹)

- シエナ・アルファード -
次元犯罪者を取り逃がしたことで責任の追及を受け時空管理局を退職。フェイト・T・ハラウンと面識がある

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：27 / 髪：ブロンド / 目：ブルー / 魔法ランク：AA / 使用銃：S&am p;W M3913」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

73年：「中央パトロール本部捜査部に入部 (前職：時空管理局本局 執務官)」

- 中央パトロール本部 捜査部二係捜査官 - (無線コード：SA25 / 港湾パトロール階級：予備役少尉)

- サイノス・プロナード -
捜査官経験が最も浅い捜査官でありまだまだ勉強途中であるが、行動は立派な捜査官である。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：21 / 髪：栗色 / 目：ブラウン / 使用銃：ベレッタM92FS」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格 (F/A-16・FRX-00) / パトロール艦乗務員資格」

70年：「港湾パトロール本部港湾パトロール部に入部」

72年：「港湾パトロール本部港湾パトロール海兵隊に入隊」

74年：「港湾パトロール部港湾パトロール部に復職」

75年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

- - - - -

『 中央パトロール本部 捜査部三係 』 (名前割当：スバル)

- 中央パトロール本部 捜査部三係主任捜査官 - (無線コード：S A 3 / 予備役階級：大尉)

- ウル・ミズノ -

詳細経歴は第一級機密事項に抵触するため、非公開事項となっている。爆発物やニオイなどの残留物質の分析を得意としている

身体特徴：「 性別：男性 / 年齢：23 / 髪：栗色 / 目色：グリーン / 魔法ランク：S + / 使用銃：S I G S A U E R P 2 2 9 」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格 (F / A - 16・F R X - 00) / パトロール艦乗務員資格 / ヘリ運用資格 」

68年：「 クラナガン捜査部捜査官として入部 」

70年：「 港湾パトロール本部港湾パトロール艦隊に出向 」

72年：「 中央パトロール本部捜査部に復職 」

- 中央パトロール本部 捜査部三係捜査官・教育担当官 - (無線コード：S A 30 / 港湾パトロール階級：予備役三等

兵曹)

- レックス・トライベッカ -

ミッドチルダ クラナガン市出身。昆虫に興味があり、彼の自宅にはさまざまな資料が収められている。

身体特徴：「 性別：男性 / 年齢：30 / 髪：黒 / 目：ヘーゼル / 魔法ランク：B / 使用銃：S I G S A U E R P 2 2 6 」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦

乗務員資格 / ヘリ運用資格」

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部（前職：

ミッドチルダ大学首席卒業）」

70年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

75年：「マリネット州警察に出向」

- 中央パトロール本部 捜査部三係捜査官・三係主任補佐官 -
（無線コード：SA31 / 港湾パトロール階級：予備役少尉）

- カリー・ドーラン -

ミッドチルダ クラナガン市出身。三係の主任補佐官を兼任している
身体特徴：「性別：女性 / 年齢：26 / 髪：ブロンド
/ 目：ブルー / 使用銃：S & amp; W M3913」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格」

70年：「中央パトロール本部中央パトロール部に入部」

73年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部三係捜査官 - （無線コード：SA32 / 港湾パトロール階級：予備役三等兵曹）

- ジャステイ・フォレスター -

ミッドチルダ ベルカ自治区出身。ザンクト・ヒルデ魔法学院を卒業後に、中央パトロール本部に入局。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：25 / 髪：黒 / 目：
ブラウン / 魔法ランク：S / 使用銃：グロック17」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

72年：「中央パトロール本部中央パトロール部に入部」
75年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部三係捜査官 - (無線コード：
SA33 / 港湾パトロール階級：予備役少尉)

- アルシオーネ・トラヴィツク -

人身売買を専門に扱っている犯罪者を逮捕した際、3人保護された
身体特徴：「性別：女性 / 年齢：20 / 髪：栗色 /
目：バイオレット / 使用銃：S & amp; W M39」
取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / 戦闘機運用資
格（F/A-16・FRX-00） / パトロール艦乗務員資格
/ ヘリ運用資格」

70年：「人身売買被害者として保護」

72年：「中央パトロール本部中央パトロール部に入部」

75年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部三係捜査官 - (無線コード：
SA34 / 港湾パトロール階級：予備役三等兵曹)

- ステラ・ドミンゴ -

弟が快楽殺人者に襲われたが、中央パトロール本部に犯人は逮捕さ
れたことをきっかけに転職

魔法ランクは「S-」であり、ユニゾンデバイス「マイ
ア」と共に捜査している。高町なのはとは面識がある

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：25 / 髪：栗色 /
目：ブラウン / 魔法ランク：S- / 使用銃：ベレッ
タM92F」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦
乗務員資格」

72年：「中央パトロール本部中央パトロール部に入部（
前職：時空管理局本局戦技教導官）」

75年：「中央パトロール本部捜査部に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部三係捜査官補佐 - (無線コード：SA35 / 港湾パトロール階級：予備役三等兵曹)

- マイア・ドミンゴ -

身体特徴：「性別：女性 / 年齢：不明 / 髪：栗色 / 目：ヘーゼル / 魔法ランク：AAA / 使用銃：ベレッタM92F」

取得資格：「捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

マイアは古代ベルカ時代の遺跡を管理局が発見した際に、彼女が調査隊護衛で参加した際に保護したユニゾンデバイス。

身長は本来「リインフォース？」と同じくらいだがそれでは仕事に差し支える。

そのため、体を大きくしても魔力効率の良い方法を編み出し、いつもは成人した女性の姿である。

- - - - -
- - - - -

『中央パトロール本部 捜査部受付担当』(名前割当：トライアンフ)

- 中央パトロール本部 捜査部受付担当 -
- ヘラルド・アクレイム -

非常勤の捜査官として勤務することもあるが、通常勤務では受付担当だ。

身体特徴：「性別：男性 / 年齢：50 / 髪：栗色 /

目：ブラウン / 使用銃：グロック17」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

68年：「 クラナガン捜査部に入部」

75年：「 現役捜査官を退職し受付担当に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部受付担当 -

- スタッグ・ドロマイト -

非常勤の捜査官として勤務することもあるが、通常勤務では受付担当だ。

身体特徴：「 性別：男性 / 年齢：53 / 髪：ブロンド

/ 目：ブルー / 使用銃：SIG SAUER P226」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

68年：「 クラナガン捜査部に入部」

74年：「 現役捜査官を退職し受付担当に異動」

- 中央パトロール本部 捜査部受付担当 -

- スピット・ファイア -

捜査活動中に足を負傷。少し障害が残ったが、受付勤務には支障はない。

身体特徴：「 性別：男性 / 年齢：45 / 髪：ブロンド

/ 目：ブルー / 使用銃：SIG SAUER P226」

取得資格：「 捜査官資格 / 銃器保有資格 / パトロール艦乗務員資格」

68年：「 クラナガン捜査部に入部」

75年：「 現役捜査官を退職し受付担当に異動」

- - - - -

中央パトロール本部人物設定2（ラボ棟職員）

- 中央パトロール本部 事務部証拠保管課 首席証拠保管担当官

-

- ソニカ・ルミナス - （性別：女性 / 年齢：24

/ 使用銃：SIG SAUER P220）

72年：「中央パトロール本部 中央パトロール部に入部」

75年：「中央パトロール本部 事務部証拠保管課に異動」

クラナガン市出身。パトロール捜査官として勤務内容は優秀であった

- 中央パトロール本部 事務部証拠保管課 証拠保管担当官 -

- パイサー・ローレンス - （性別：男性 / 年齢：2

5 / 使用銃：SIG SAUER P220）

70年：「中央パトロール本部 中央パトロール部に入部」

75年：「中央パトロール本部 事務部証拠保管課に異動」

クラナガン市出身。73年に銃撃戦で負傷。3ヶ月の療養後復帰。

結婚を機に証拠保管担当官に異動。

- 中央パトロール本部 事務部証拠保管課 証拠保管担当官 -

- ミラ・シャーレッド - （性別：女性 / 年齢：25

/ 使用銃：SIG SAUER P220）

72年：「中央パトロール本部 中央パトロール部に入部」

74年：「中央パトロール本部 事務部証拠保管課に異動」

クラナガン市出身。

-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

『 クラナガン捜査局 検死調査ラボ 』（名前割当：スズキ）

- 中央パトロール本部 検死調査ラボ主任検死官 -
- リエ・ミズノ - （性別：女性 / 年齢：23 /
魔法ランク：S+ / 使用銃：SIG SAUER P23
9）

ミッドチルダ出身とされているものの、詳しいことに関しては第一級機密事項に抵触するため、詳しいことは公開されていない
クラナガン捜査局設立者の近親者であり、設立時から主任検死官として職務を遂行している。

医師免許を保有しており、捜査局員の健康チェックなども行っている。2人の検死官の上司である。

部下はいるが今だ未熟なところがあるため、主任として部下の教育に忙しい毎日をおくっている

- 中央パトロール本部 検死調査ラボ検死官 -
- キャリイ・エスクード - （性別：女性 / 年齢：25）

ミッドチルダ東部地区出身。

元管理局員という捜査局内では異色の存在ではある。

管理局所属していたころは魔法適正が皆無に等しかったことから事務仕事を中心に行っていた

捜査官の夢をあきらめることができず、70年に管理局を退職し捜査部に事務官として入部。

捜査部入部後、事務の傍らさまざまな勉強をしたが、声なき声に耳を傾けるリエに憧れ検死官に志願。

72年に検死官補佐として異動し、75年に検死官資格を取得。正式な検死官として日々努力している。

検死官を取得した際に医師免許も同時に取得したが、医務室勤務は兼任していない

- 中央パトロール本部 検死調査ラボ検死官 -
- カルタス・ヴェローナ - (性別：男性 / 年齢：25)
ミッドチルダ クラナガン出身。
69年にクラナガン捜査部の医務官として配属された。
両親はクラナガンの医療機関で医師をしており、カルタス自身も医師免許を保有する医官である。
リエに検死官にならないかと誘いを受け、検死官補佐に就任。ただし、医官としての仕事もしており二足の草鞋を履くことに。
73年に検死官の資格を取得し、検死官として業務をこなす。兼任で中央パトロール本部医務官として働いている。

- クラナガン大学 研修検死官補佐 -
- ソリオ・フロンテ - (性別：男性 / 年齢：22)
クラナガン市 西区出身
克蘭ガン大学を優秀な成績で卒業。今年入局したばかりの検死補佐官。現場はまったくの初心者だが、知識は本物。

- クラナガン大学 研修検死官補佐 -
- カーナ・ヴェクスター - (性別：女性 / 年齢：22)
クラナガン市 西区出身
克蘭ガン大学を優秀な成績で卒業。今年入局したばかりの検死補佐官。現場はまったくの初心者だが、知識は本物。

- クラナガン大学 研修検死官補佐 -
- サベージ・バンディット - (性別：男性 / 年齢：)

22)

クラナガン市 南区ハーディー地区出身

クラナガン大学を優秀な成績で卒業。今年入局したばかりの検死補佐官。現場はまったくの初心者だが、知識は本物。

- - - - -
『クラナガン捜査局 ラボ所属分析官』（名前割当：フォード・ヒュンダイ・フィエスタ・ルノー・ボルティアック・GM・セアト・イソ）

- 中央パトロール本部 銃器刃物分析官 -
- ファット・ベラクルス - （性別：女性 / 年齢：27 / 一人称：私 / 魔法ランク：B）

第97管理外世界アメリカ合衆国モンタナ州出身。茶化すつもりで『モンタナ』と呼ばれることもあるが本人は嫌っている

アメリカフロリダ州で科学捜査官として勤務していたが、珍しくリオンカーコアがあつた影響で『飛ばされた』

当時の捜査部に保護され、97管理外世界から離れクラナガン市で生活を始める。地球ではすでに死亡扱いにされている。

科学捜査官時代の分析官の経験を生かし、ラボに所属しており銃器には詳しい。応援で捜査に駆り出されることもしばしばある

捜査官も兼任することから銃を常に持つており『SIG SAUER P220』を持っている

かつてはニューヨーク市警CSIで1年研修をしていた。

- 中央パトロール本部 爆弾分析官 -
- フォーカス・ブロンコ - （性別：男性 / 年齢：27 / 一人称：俺）

ミッドチルダ北部出身。ミッドチルダ北部大学でニオイなどの残留

物質を専攻していた。爆弾は捜査局に入局後に習得した。捜査部一係のラジエツトも爆弾の専門家であることから、調査する際は共同ですることが多い

- 中央パトロール本部 質量化学分析官 -
- フォード・フィエスタ - (性別：男性 / 年齢：25 / 一人称：僕)

ミッドチルダ クラナガン市出身。クラナガン中央大学を卒業した後、クラナガン市捜査局ラボに入局。

分析官として優秀であり、細かなところまで気になりやすい性格である。

それがきっかけで捜査が進展することもあるが、少し厄介なことになることもある。

- 中央パトロール本部 質量化学分析官 -
- コティーナ・マスタング - (性別：女性 / 年齢：24 / 一人称：私)

ミッドチルダ北部地区出身。クラナガン大学で毒物・薬物を専攻していた。

分析では優秀なのだが、毒物には異常なほど興味があるようで完全犯罪をする方法をよく検証している

もちろん本人にはそれをするつもりはないのだが、周囲はそれを見ないふりをしている。

- 中央パトロール本部 質量化学分析官 -
- クーガ・モンデオ - (性別：男性 / 年齢：25 / 一人称：僕)

ミッドチルダ クラナガン市出身。ミッドチルダ大学で毒物・薬物

を専攻していた。

毒物以外にも、魚に関してかなりの詳しい知識を持っていて、事件で役に立つことも。

分析官としては珍しく、パトロール捜査官資格・銃器保有資格を保有している。両親は時空管理局本局所属の武装隊員である。

スタントン州警察に化学分析についての教導官として派遣されていたが、無事に終了して戻ってきた。

- 中央パトロール本部 マルチメディア分析官 -

- ラグナ・ヴェルサティス - (性別：男性 / 年齢：27 / 一人称：俺)

ミッドチルダ クラナガン市出身。

クラナガン大学で映像解析や文書鑑定などを専攻。当時は捜査部のラボではマルチメディアの募集をしていなかった。

捜査局改称後に募集広告をみて、映像系の一般企業に就職したがそこを退職し捜査局ラボ所属マルチメディア分析官に就任

民間企業出身というめずらしい経歴を持つ。映像解析ではきわめて高い能力を持つ

- 中央パトロール本部 文書分析官 -

- ジュリア・サンファイア - (性別：女性 / 年齢：22 / 一人称：私 / 魔力ランク：A / 使用銃：SIG SAUER P239)

ミッドチルダ ミッドチルダ西部出身。

クラナガン大学で文書鑑定などを専攻していた。74年に捜査局ラボに入局し、文書分析官に就任。

分析官としては珍しく、パトロール捜査官資格・銃器保有資格を保有している。

両親は時空管理局本局所属の戦技教導隊所属の武装隊員である。両親は管理局に勤めてほしいと願っていたようだが。

- 中央パトロール本部 指紋分析官 -
- クルーズ・コルベット - (性別：男性 / 年齢：23 / 一人称：俺)
ミッドチルダ クラナガン市貧困地区出身。援助金をもらいながら大学に通い、指紋について勉強した。
卒業後、捜査局ラボに入局。指紋分析の専門家として、難解な指紋の分析を担当することも
昆虫に対して深い知識があり、大学で受講していたため知識としては十分なほどにある。

- 中央パトロール本部 魔法分析官 -
- ファイスタ・バルケッタ - (性別：女性 / 年齢：28 / 一人称：私 / 使用銃：SIG SAUER P239)
ミッドチルダ西部出身。管理局本局医療部に所属してたが、捜査局での新規募集を見て入局。
魔法残留分析官は現場で仕事をしなければならぬため、銃の取り扱いを入局後すぐに覚えた
分析官としては珍しく、パトロール捜査官資格・銃器保有資格を保有している。
捜査官として仕事はしないため実戦で発砲したことはない。

- 中央パトロール本部 DNA主任分析官・ラボ首席管理官 -
- ラル・ミズノ - (性別：男性 / 年齢：23 / 一人称：僕 / 魔法ランク：S+)

ミッドチルダ出身とされているものの、詳しいことに関しては第一級機密事項に抵触するため、詳しいことは公開されていない
クラナガン捜査局設立者の近親者であり、設立時からDNA分析官として職務を遂行している。

捜査局が保有しているデータベースの管理運営主任も担当している
家族内で唯一内勤を中心に担当している。

ただ、窃盗事件などの応援捜査に借り出されることもしばしばある

- 中央パトロール本部 DNA分析官 -
- セアト・イビーサ - (性別：男性 / 年齢：25
/ 一人称：俺)

ミッドチルダ西部出身。クラナガン大学で民族とDNAに関する論文を発表している。

有給をまとめて取ってはミッドチルダ内の民族研究などをして論文をまとめている。

民族研究者としてはかなり上の方に位置している

- 中央パトロール本部 DNA分析官 -
- リヴォルタ・フィディア - (性別：男性 / 年齢：
26 / 一人称：僕)

クラナガン市 南区出身。クラナガン大学でDNAの研究をしている。記号学を趣味で勉強していたため暗号には強い

生物学も専攻していたため、かなりその手のことは詳しい。

- - - - -

中央パトロール本部人物設定3（特殊パトロール部・中央パトロール部）

『中央パトロール本部 特殊パトロール部』（名前割当：日産）

- 中央パトロール本部 特殊パトロール部 首席特殊パトロール
捜査官 兼 S W A Tチーム 隊長 -

- ローグ・ミストラル - （性別：男性） （年齢：27）
（髪色：赤毛） （目色：グリーン）

70年からパトロール捜査官を2年間経験。72年に特殊パトロー
ル隊S W A Tチームに配属。

3年間チームのメンバーとして仕事をしたあと、75年に特殊パト
ロール隊 主任捜査官に就任。

S W A Tチームの隊長であることから、隊長と呼ばれることが多い

- - - - -
- - - - -

『中央パトロール本部 パトロール部』（名前割当：日産）

- 中央パトロール本部 中央パトロール部 中央管制センター長

- フィガロ・アルマーダ -

（性別：男性） （年齢：30） （髪色：黒） （目色：ブラ
ウン） （魔法ランク：AAA）

68年、捜査部を設立した際に捜査官として入部。事件解決に数多
く貢献。

70年、捜査局に改称されパトロール部設立に伴い、パトロール部
主任補佐官に就任した。

76年、中央パトロール隊を中央パトロール部へ組織変更、パトロ

ール部は廃止になり、主任補佐官という職がなくなった。

ただ、中央管制センター長としての職務は継続して就く事になり、本人も退職や異動はせず、その職にとどまることになった。

魔法ランク：AAAであるが、調整能力に長けているため、今の職場で充実しているとのことだ。

72年に女性パトロール捜査官と結婚。今では3人の子持ちである。夫人はパトロール捜査官を退職して専業主婦となった。

- 中央パトロール本部 中央パトロール部 首席パトロール捜査官 兼 中央管制センター長補佐 - (名前割当：スバル)

- プレオ・ドミング -

(性別：男性) (年齢：25) (髪色：ブロンド) (目色：ブルー) (使用銃：ベレッタM92FS) (ベレッタM92

) 改良型)

69年に快樂殺人者の被害者になる寸前で捜査官に救い出されたが、その際に憧れを持ち70年に捜査局パトロール部に入局した。

5年間パトロール部に在籍しており、その間に何度か捜査部への異動の話があつたがすべて断っている。

パトロール部中央地区パトロール隊主任捜査官には75年に就任したが、現場に今も出ており捜査官達と共に捜査をしている。

パトロール部廃止、中央パトロール隊から中央パトロール部へ昇。

中央パトロール部の最高責任者へと業務が変更された。

- 中央パトロール本部 中央パトロール部ネットワーク犯罪対策課 特別パトロール捜査官 -

- フォーリア・ミクシム - (性別：女性) (年齢：24) (髪色：ブロンド) (目色：グレー)

71年に捜査局にネット詐欺によって逮捕された。しかし、彼女が犯罪組織のデータを大量に保有していた。

それを材料に司法取引と証人保護プログラムで事実上の無罪となった。保護プログラム後、ネットワーク犯罪対策課に所属。

彼女自身の経験と才能で、現在までに何百人ものネットワーク犯罪の摘発に関わってきた。本来であれば十分昇格できるが。

本人が現場にこだわっているため、新たに『特別パトロール捜査官』という役職が作られ、彼女のポストに当てられている。

自身専用のオフィスルームが支給され、普段はその室内で業務をこなしている。

- - - - -

中央パトロール本部人物設定4（査察部・事務部）

『中央パトロール本部 査察部』（名前割当：モンタナ州）

- 中央パトロール本部 査察部首席査察官 -
 - カーター・ブレイン - （性別：男性 / 年齢：38）
 - 68年：「クラナガン捜査部監察担当官として入部」
 - 70年：「中央パトロール本部査察部首席査察官に異動」
- 査察部在籍であるため経歴は第1級機密事項に指定されている。

- 中央パトロール本部 査察部査察官 -
- マディソン・プレーリー - （性別：女性 / 年齢：23）

70年：「中央パトロール本部査察部首席査察官に入部」

査察部在籍であるため経歴は第1級機密事項に指定されている。

- - - - -
- - - - -
- - - - -

『中央パトロール本部 事務部』（名前割当：ダイハツ・ランチア）

- 中央パトロール本部 事務部首席事務官 -
- リーザ・コンパーノ - （性別：女性 / 年齢：32）

68年：「クラナガン捜査部 事務官として入部」

70年：「中央パトロール本部事務部首席事務官に異動」

クラナガン市出身。テリオス・コンパーノとは姉弟である。

- 中央パトロール本部 事務部首席事務補佐官・報道官 -
- テリオス・コンパーノ - (性別：男性 / 年齢：30 / 使用銃：SIG SAUER P220)
- 70年：「中央パトロール本部中央パトロール部に入部」
- 74年：「中央パトロール本部事務部に異動」
- 76年：「中央パトロール本部事務部 首席事務補佐官に就任」

クラナガン市出身。中央パトロール部刑事時代に犯人と銃撃戦なり同僚刑事が殉職。退職するつもりだったが事務官に異動した

- 中央パトロール本部 事務部次席事務補佐官 -
- ラガー・エッセ - (性別：男性 / 年齢：38 / 使用銃：SIG SAUER P220)
- 68年：「クラナガン捜査部捜査官に入部」
- 73年：「中央パトロール本部事務部に異動 (理由：負傷による後遺症)」

足に軽微後遺症が残ったものの、銃の取扱、狙撃に関しては捜査局内でも指折りの成績を収めている。

捜査官時代に救出した女性と71年に結婚し、現在2人の子供を持つ夫でもある。

- 中央パトロール本部 事務部次席事務補佐官 兼任 時空管理局担当特別補佐官 -
- オーリス・ゲイツ -

『公文書偽造』『会計偽装』の罪状で起訴されていた。裁判は次元

世界連合の調査委員会で行われた

JS事件関連調査委員会は一部の罪状に関しては有罪であるが、酌量すべき点があるとして3年間の社会奉仕活動が命じられた。

委員会の要請で、捜査局が社会奉仕先として引き受けた。彼女自身が非常に有能であることから、テリオスの部下になった。

時空管理局は委員会に身柄の引渡しを求めたが、管理局へ身柄を移せば抹殺する危険性があると言う理由で拒否された。

『次席補佐官』は首席補佐官を補佐するために設けられた職種である。元秘書である彼女であれば問題ないだろうと判断された。

『時空管理局担当特別補佐官』は時空管理局とのトラブルを扱う役職で、外交官経験もあるので問題ないだろうと判断された

- 中央パトロール本部 事務部人事管理課 首席人事管理官 -

- ミラ・クオーレ - (性別：女性 / 年齢：28)

73年：「中央パトロール本部事務部に入部」

人事関係書類の決裁等を担当。各部署から送られてくる推薦状などの管理なども行っている。

- 中央パトロール本部 事務部財務管理課 首席財務管理官 -

- ビーゴ・アバンザ - (性別：男性 / 年齢：32)

68年：「クラナガン捜査部捜査官として入部」

70年：「中央パトロール本部事務部財務管理課に異動」

70年に時空管理局とトラブルになり問題に。捜査官を辞職し、事務部財務課に異動。

- 中央パトロール本部 事務部施設管理課 首席施設管理官
- アルティス・ブーン - (性別：男性 / 年齢：45 / 使用銃：SIG SAUER P239)
- 68年：「クラナガン捜査部施設管理担当官として入部」
- 70年：「中央パトロール本部事務部施設管理課に異動」

銃器保有資格を持っており、銃を携帯している。

- 中央パトロール本部 事務部施設管理課 施設管理官
- ストーリア・ネキッド - (性別：女性 / 年齢：32 / 使用銃：SIG SAUER P239)
- 72年：「中央パトロール本部中央パトロール部に入部」
- 74年：「中央パトロール本部事務部施設管理課に異動」

日常業務は中央パトロール本部が運営している孤児院の院長。アルティスと同じように銃器保有資格を持っている

- 中央パトロール本部 事務部施設管理課 デバイス管理官
- グラン・ハイゼット - (性別：男性 / 年齢：26)
- 68年：「クラナガン捜査部デバイス管理官」
- 70年：「中央パトロール本部事務部施設管理課 デバイス管理官」

セントラルミッドチルダ 南部地方出身。70年にパトロール隊や捜査部の局員のデバイス管理担当官として入局。

修理や改良などを担当しており、その腕には定評がある。ただ、局員にはデバイスを使用する機会が少ないので、整備が多い。整備は所持している局員自身も行っているため、定期メンテナンス

のみが中心となっている。
そのため、普段は施設管理課でデスクワークにしていることのほうが多い。

- 中央パトロール本部 事務部医務管理課 首席医務官 -
- ルキア・コンソルテ - (性別：男性 / 年齢：25)
70年：「中央パトロール本部事務部医務管理課に入部（前職：クラナガンセントラル病院 医師）」
イーストミッドチルダ 北部出身。医務室で検死資料をよく読んでいるので、あぶない医務官と思われるが腕は確か。

- 中央パトロール本部 事務部医務管理課 医務官 (兼任：感染症対策専任担当官)
- ラリー・ストラトス - (性別：女性 / 年齢：38)
70年：「中央パトロール本部事務部医務管理課に入部（前職：ミッドチルダ疾病予防管理センター）」
クラナガン市出身。専門は感染症対策。医務官としても勤務しているが、通常はデスクワークに専念している

- 中央パトロール本部 事務部犯罪被害者救済担当課 首席犯罪被害者救済担当官 -
- クオーレ・アプローズ - (性別：男性 / 年齢：2

0)

74年：「中央パトロール本部 事務部犯罪被害者救済担当課に入部」

クラナガン市出身。当時の救済担当官フィリー・アクシオムの支援によって立ち直り、中央パトロール本部に入局。

- 中央パトロール本部 事務部犯罪被害者救済担当課 犯罪被害者救済担当官 -

- アトレー・ミラジーノ - (性別：女性 / 年齢：23)

75年：「中央パトロール本部 事務部犯罪被害者救済担当課に入部 (ミール大学心理学部 卒業)」

セントラルミッドチルダ出身。16歳の頃に人身売買され、クラナガン市に密航して来た際に保護された。

- 中央パトロール本部 事務部駐車違反取締官監督課 首席駐車違反取締監督官 -

- リブラ・フルヴィア - (性別：女性 / 年齢：26)

74年：「中央パトロール本部 事務部駐車違反取締官監督課に入部」

セントラルミッドチルダ出身。70年〜73年まで、3年間アルバイトで駐車違反取締官を行ってきた。

中央パトロール運用装備・システム

- 中央パトロール本部が運用する人工衛星 -
 - 中央パトロール静止衛星『CMS-01』(CMS
 S - Central patrol Monitor Sta
 tionary Satellite)
 軌道高度：「3万6000km (クラナガン上空 / 静止
 軌道)」
 衛星配置：「静止軌道：1基」
 衛星機能：「気象・通信・位置測位・魔法監視・偵察・早期警戒・
 デブリ監視」

- - - - -
 - - - - -
 - - - - -

- 中央パトロール関係の管制センター -
 - 中央パトロール管制センター -
 中央パトロール管制センターは中央パトロール本部の中枢であり、
 中央パトロール本部の指揮管理を行っている。
 センター内には、正面に中央大型スクリーン・その左右に八の字の
 様に大型スクリーンが設置されている
 中央パトロールの緊急通報回線『911』受信もで行われているセ
 ンター後部にはガラスで仕切られたスペースがある。
 内部には楕円形の机があり、大規模災害時には危機管理室となる
 中央大型スクリーン：「市内詳細地図(捜査車両位置情報・道
 路交通状況が表示)」
 左の大型スクリーン：「街灯観測システムからの情報」

右の大型スクリーン：「 事件事故記録システム情報・ 911 受信情報 」

- ネットワーク監視センター -
クラナガン捜査局が管理している『クラナガン光ファイバーネットワーク』の管理運用を行っている
クラナガン光ファイバーネットワークの異常な通信量やコンピュータウイルス取締活動を行なっている。
センター内には、正面に中央大型スクリーン・その左右に八の字の様に大型スクリーンが設置されている
中央大型スクリーン：「クラナガン光ファイバーネットワーク網マップ（ 通信状況が色別で表示 ） 」
左の大型スクリーン：「 通信回線トラブル / 障害情報 」
右の大型スクリーン：「 通信ネットワーク網回線状況が数字で表示 」

- クラナガン自然保護区監視センター -
自然保護区内の状況把握を行っている監視センター。
センター内には、正面に中央大型スクリーン・その左右に八の字の様に大型スクリーンが設置されている
中央パトロール管制センターとは常に連携して、あらゆる事態への対応を行っている
中央大型スクリーン：「 自然保護区内の地図（ センサー付動物位置情報・ 捜査車両位置情報が表示 ） 」
左の大型スクリーン：「 自然保護区内の気象レーダーマップ 」
右の大型スクリーン：「 保護区内の監視カメラ映像 」

- 捜査部オペレーションルーム -

捜査部の作戦指揮を行うための部屋。

正面：「 映画のスクリーンのような大型スクリーン 」

左端：「 各種情報端末・壁には複数のディスプレイ 」

右端：「 市内全域の地図（ 海洋部分も含めた市内区域 ） 」

- 分署地域情報センター -

各分署に設置され、中央パトロール管制センターを分署用に小型化・簡素化したセンター

このセンターでは管轄区内に設置されている各種センサーからの情報が蓄積され、パトロールや犯罪捜査に生かされる

必要に応じてここから細かな指示が出る場合もあるが、通常では中央パトロール管制センターが管制を行う。

- - - - -

- 中央パトロール本部が運用するシステム -

- 中央パトロール本部メインコンピューターシステム -

中央パトロール本部が運用しているメインコンピューターシステム。3基の小型スーパーコンピュータとなっている。

3基はそれぞれ独立し、互いに常にバックアップを取り合っている。1基がダウンしても2基がカバーするように設計されている

- 中央パトロール指揮統制システム（CCCS - Central patrol Command and Control System） -

港湾パトロールが開発した『港湾パトロール指揮統制システム』をベースに、中央パトロール本部向けに開発されたシステム

中央パトロール本部の指揮が即座に、正確に伝わるようにシステム設計がなされている。

港湾パトロール指揮統制システムを基本ベースにしているため、最高機密扱いとなっている。

- 中央パトロール情報リンクシステム（CILS）
Central patrol Information Link System）

港湾パトロールが開発した『統合戦闘情報リンクシステム』をベースに、中央パトロール本部向けに開発されたシステム
さまざまなデータシステムがリンクしながらも、必要な情報がいつでも引き出せるようにシステム構成されている。

統合戦闘情報リンクシステムを基本ベースにしているため、最高機密扱いとなっている。

- 中央パトロール統合通信システム（CJCS）
Central patrol Joint Communication System）

中央パトロール本部・各分署・地区パトロール事務所・パトカー等との情報伝達や共有のための通信システム。

有線通信・衛星通信・無線通信を統合管理するためのシステムで、汎用性が高く障害にも強い

港湾パトロール統合通信システムを基本ベースにしているため、最高機密扱いとなっている。

- 中央パトロール信号機運用システム
市内全域の信号機の運用を行うシステム。中央パトロール本部メインコンピュータが自動的に信号調整を行っている

- 中央パトロール交通量観測システム
市内の道路上に設置されている交通量観測機によって、車両通行量を測定している。

収集されたデータは信号機運用システム等に信号調整用データとして提供されている

- - - - -

- 中央・空港・港湾パトロール本部の共同運用ネットワーク -
- クラナガン捜査局統合通信ネットワーク - 「別称：C
BIネットワーク」

中央本部・空港本部・港湾本部・捜査局関連組織のメインシステムは専用有線回線・専用衛星通信で常時リンクしている。
情報流出を避けるために、外部ネットワークとは隔絶されるように設計されている。

外部ネットワークと接続している端末は少なく、それらには厳しいチェックが行われている

- - - - -

- 中央パトロール本部が運用する通信システム -
- 中央パトロール有線通信ネットワーク -
中央パトロール本部・各分署・パトロール事務所に接続されている通信ネットワーク
専用有線回線・専用衛星通信で常時リンクしている。外部ネットワークとは隔絶されるように設計されている。

- 中央パトロール無線通信ネットワーク -
中央パトロールが運用している無線ネットワーク。デジタル暗号通信に対応している。
クラナガン市全域にネットワークが張り巡らされていて、市内なら

どこでも無線使用が可能となっている

- 中央パトロール無線LANネットワーク -
中央パトロール本部所属パトカー等の捜査車両に搭載されている車載端末と通信を行うための無線LANネットワーク
通信はデジタル暗号通信で行われ、万が一傍受されても暗号解読が困難となっている

- クラナガン光ファイバーネットワーク（COPN） -
Clanagan Optical Fiber Network
） -

クラナガン捜査局が管理している市内全域のインターネットの光ファイバー回線網。

以前はクラナガン市が設置管理していたが、クラナガン捜査局設立に伴い管轄がクラナガン捜査局に変更された
光ファイバー回線の大部分は民間企業に無償貸与されている。一部はクラナガン捜査局が独立回線として使用。

クラナガン光ファイバーネットワークは数多くの通信会社ネットワークとインターネットエクスチェンジ施設で接続。

インターネットエクスチェンジ施設は市内に多数設置され、接続ポイントには100ヶ所近くになる

1ヶ所施設が損傷を受けても通信会社とのネットワーク接続が不通にならないように設計されている

- - - - -

- 中央パトロール本部が運用する観測・取締システム等 -
- 街灯型観測システム（STOS - Streetlight
Type Observation System） -

「別称：ストース」

時空管理局地上本部が設置したセンサーを廃止して、新たに設置したさまざまな観測機能を備えた街路灯形のセンサー。

機能：「監視カメラ・気象観測・位置測位・無線中継」

形状：「ガス灯のような街灯形状（市内に1万個以上設置）」

- ナンバープレート読取システム（CNRS - Classification Number plate Reading System） -

主要幹線道路・クラナガンハイウェイに設置されている監視カメラで、走行している車両のナンバープレートを読み取る万が一ナンバープレートが偽造や手配車両である場合は即座に中央パトロール管制センターにそのデータが送られる。

データは20年分保管され、その後、それよりも古いものから順次削除される

- ハイウェイノンストップ検問システム（HNIS - Highway Nonstop Inspection System） -

クラナガンハイウェイを使ってトラックを使用した麻薬輸送が過去に頻繁に行われていた。

そこでハイウェイにトラックの積載物（コンテナ等）を透過システムでの非破壊検査を走行中に行う。

機能：「透過システムによる積荷検査 / スピード測定 / 通過車両ナンバー読み取り」

- スピード監視システム（SMS - Speed Monitor System） -

クラナガン市内道路の各所に設置され、制限速度を超過していない

か調べるシステム

超過していた場合、スピード測定・該当車両の写真撮影が行われる。その後、車の持ち主に出頭命令書が送られる。

- 交差点監視システム（CMS - Crossing Monitor System） -

クラナガン市内の事故が多い交差点に設置されている監視システム。24時間常に交差点を監視している

現在1000ヶ所以上の交差点に設置されている。

- クラナガン捜査局顔認証システム（CBI・FRS - CBI・Facial Recognition System） -

独自開発した顔認証システム。人物の顔と犯歴者顔写真を照合でき、指紋と同じように識別が可能となっている
写真などに映し出されている人物の顔を数値化し、データベースに照合するためのシステム

- アンバーアラートシステム -
子供の誘拐・行方不明事件での発表される誘拐情報速報。マスコミに対し、子供の特徴などを流し子供の保護する情報ライン
データ提供先：「システム登録報道機関 / 道路情報表示板」

- 道路情報表示板システム -
道路に設置され、交通渋滞の情報などが表示される。その他にアンバーアラート情報や緊急手配車両情報も表示される
主要道路・クラナガンハイウェイ等に数多く設置されている。

- - - - -

- - - - -

- 犯罪関係データベースシステム -

- CARS - Case Accident Record System - 「呼び方：カーズ」

クラナガン捜査局で発生しているありとあらゆる事件事故の情報がリアルタイムで更新される。

更新をしているのは主に中央パトロール管制センターの管制官、パトロール捜査官・捜査部捜査官も更新することも可能。

クラナガン捜査局管轄内で起こっているすべての事件を確認することができる。

- MPIS - Magical Power Identification System - 「呼び方：ムピス」

魔導師ランクなどを保有している人物の魔力のさまざまな波長等のデータが記録されている。

魔力は人によってすべて違っているため識別が可能。ただし、一卵性の双子は同じのため、識別することは不可能

- CODIS - Combined DNA Index System - 「呼び方：コーデイス」

ミッドチルダ司法省・クラナガン捜査局・警察機構などの治安機関が採用しているDNAデータバンク。

19のDNAローカス（遺伝子座）と性別を判定するDNAの型が登録されている。

登録DNAデータ：「犯罪者 / 治安機関関係者 / 政府機関関係者 / 任意提供者」

- AFIS - Automated Fingerprint Identification System - 「呼び

方：エイフィス」

ミッドチルダ司法省・時空管理局・クラナガン捜査局などの司法機関が共同で運用している指紋データベース

登録指紋データ：「 犯罪者 / 治安機関関係者 / 政府機関関係者 / 任意提供者 」

- IBIS - Integrated Ballistic Identification System - 「呼び方：アイビス」

ミッドチルダ司法省・クラナガン捜査局・警察機構などの治安機関が共同で運用している銃器関連データベース。

登録銃器データ：「 線状痕 / 撃針痕 / 銃器データ 」

- FIDS - Face Identification Database System - 「呼び方：フィデス」

ミッドチルダ司法省・クラナガン捜査局・警察機構などの治安機関が共同で運用している顔認証識別データベース

目・鼻・口・顔の形状を数値化することで、画像での顔の識別を可能としている。

登録顔数値データ：「 犯罪者 / 治安機関関係者 / 政府機関関係者 / 任意提供者 」

- SODS - Sex Offender Database System - 「呼び方：ソデス」

ミッドチルダ司法省・クラナガン捜査局・警察機構などの治安機関が共同で運用している性犯罪者のデータベース。

登録性犯罪者データ：「 性犯罪者居住情報 」

- GADS - Graphic Art Database System - 「呼び方：ガードス」

絵画の他に落書きアートグラフィティ等が登録されているデータベース

- CSCDS - Clanagan Safe Child Database System (クラナガンセーフチャイルドデータベース) -

クラナガン捜査局が独自に運営するデータベースで、17歳以下の子供が対象のデータベース。

このデータベースは子供が行方不明・誘拐にあった際に搜索をよりしやすくするために創設された。

現在クラナガン市内の子供の85%がこのデータベースに加入している。なお18歳になった段階でデータベースから削除される

登録条件:「任意」

登録内容:「容姿 / 指紋 / DNA / 筆跡」

- 刑事事件番号データベースシステム (DOCKET NO.) -

事件番号は最初に新暦の年を4桁(0076)・地域区分(クラナガン西区ならCW)・日付・事件番号(6桁で組み合わせられている)

- クラナガン交通違反記録データベース -

市内で検挙された交通違反の記録が登録されているデータベース

- - - - -

- 各種データベースシステム -

- 連邦政府運用データベース -

- ミッドチルダ車両データベースシステム (MVDS

- Midchilda Vehicle Database S

ystem) - ミッドチルダ全州の車両登録データベースを統合運用するためのデータベース

- ミッドチルダ交通事故データベースシステム (MCADS - Midchilda Case Accident Database System) - ミッドチルダ全州で発生したすべての事件・事故の情報が記録されているデータベース。

- ミッドチルダ行方不明者データベースシステム (MPDS - Midchilda Missing Person Database System) - ミッドチルダ全州で届出があつた行方不明者の情報が登録されているデータベース

- ミッドチルダ医療記録データベースシステム (MMRDS - Midchilda Medical Record Database System) - 各州政府が運営している医療記録データベースとリンクしている。

- ミッドチルダ医薬品データベース (MMSDS - Midchilda Medical Supplies Database System) - ミッドチルダ国内で使用されているすべての医薬品の情報が登録されている

- ミッドチルダ爆弾識別データベース (MBIDS - Midchilda Bomb Identification Database System) -

ミッドチルダ国内の犯罪などで使用された爆弾の特徴が登録されているデータベース

- ミッドチルダ盗難品データベース (MSADS -
Midchilda Stolen Article Database System) -

ミッドチルダ国内の窃盗事件などで盗まれた盗難品が登録されているデータベース

- ミッドチルダ遺失物データベース (MLADS -
Midchilda Lost Article Database System) -

ミッドチルダ国内のすべての警察機構などで保管されている遺失物について登録されているデータベース

- ミッドチルダニュースペーパーデータベース (MNP
DS - Midchilda News Paper Database System) -

ミッドチルダ国内で発行されたさまざまな新聞・雑誌の記事が登録されているデータベース。

- ミッドチルダ製品識別データベース (MPIDS -
Midchilda Product Identification System) -
ミッドチルダ国内で流通しているさまざまな製品が登録されているデータベース

- クラナガン統合データベースシステム -

- クラナガン市民情報データベース -
市民登録データのデータベース

- クラナガン税務記録データベース -
市民・市内に拠点を持つ企業が納めた税務記録データベース

- クラナガン車両データベース -
クラナガン市に登録されている車両登録データベース

- クラナガン免許登録データベース -
市民が取得した自動車などの各種免許情報データベース

- クラナガン公文書データベース -
クラナガン市政府が作成した公文書が記録されているデータベース

- クラナガン医療記録データベース -
クラナガン市民の医療記録が登録されているデータベース

- クラナガン土地情報データベース (CLIDS -
Clanagan Land Information Database System) -
市内全域の土地登記情報が登録されているデータベース

- クラナガン建築構造物データベース (CBSDS -
Clanagan Building Structure Database System) -
市内全域のあらゆる建物の外観・内部図面が登録されているデータベース

- クラナガン地下構造物データベース (CUSDs -

Clanagan Underground Structure Database System) -

市内全域の地下鉄・共同溝などの地下構造物のデータベース

- クラナガン工事情報データベース (CCIDS - Clanagan Construction Information Database System) -

市内全域のあらゆる工事情報が登録されているデータベース

- - - - -
- - - - -
- - - - -

- 機密情報管理システム関係 -

- 機密レベル分類システム -

クラナガン捜査局での情報管理は大きく分類すると公開情報・非公開情報の2種類に分けられる。

非公開情報はさらに三段階に分類され、厳しく情報管理が行われている。

公開情報も二段階に分類されて、情報管理が行われている

- 非公開情報 -

最高機密 (セキュリティーレベル3) : 情報公開されると安全保障に絶大な損害を与える情報 (イージシステム情報等)

極秘 (セキュリティーレベル2) : 公開されると安全保障に深刻な損害を与えるもの (技術開発情報等)

非公開 (セキュリティーレベル1) : 公開されると安全保障に損害を与える可能性のあるもの (所属局員情報など)

- 公開情報 -

部外秘：一般に公開するには法的に問題が生じる情報、または取扱を慎重にするべき情報（事件記録・証拠品情報など）
公開情報：一般に公開してもまったく問題ない情報（広報資料など）

- - - - -
- - - - -

- パトロールカー装備 -
パトロールカーは白を基本としており、ブルーでCBIと側面に印字されている。

その文字の横にはパトロール捜査官の制服の肩につけられているワッペンの絵がそれぞれ所属の車に描かれている

丸みを帯びた逆三角形のワッペンは中央本部所属は高層ビル群、空港本部は航空機、港湾本部は船舶・戦闘機が描かれている。

パトロールカー巡回は、基本的には2人1組でチームを組んで行動する。

- 車両 -

フロントバンパーにはグリルガードのような形状をした『プッシュバンパー』を装備。

車のボディには軽量素材の防弾素材が使われている。防弾対応できるのは7.62mm弾まで

- ダッシュボード付近 -

ダッシュボード付近にはガンロックという火器固定用器具で『H&K G36』が設置されている。

このロックは特定の場所のスイッチを押すか、ガンロック部分にある指紋スキャンに指を当てることで解除される

- ワーニングライト（警告標識灯） -
天井に進行方向左側には赤色・右側には青色のLEDの警告標識灯を搭載している。

- サイレン・スピーカー -
緊急走行時に使用するサイレン・拡声器を搭載している。

- 車載端末 -
助手席側に搭載されており、車両ナンバープレート照会・緊急手配情報などの確認ができる
端末は無線通信で中央パトロール本部と通信が可能となっている。

- トラフィックシグナルライトチェンジャー -
信号を変える装置。緊急走行中に前方の信号機を操作することによって、より安全な通行・追跡を可能にする。

- ビデオカメラ -
ダッシュボードに設置される記録用カメラ。前方を撮影し追跡や制圧の様子などを捉える。

- トランク -
「カラーコーン / バリケードテープ / 工具セット /
タイヤスパイク装置 / 予備防弾チョッキ / 予備マガジン」

- - - - -

- 捜査部捜査官の車両 -
捜査部の捜査官1人に1台割り当てられている。プライベートとし

て使うのは認められていない。

ただ、緊急の呼び出しに備えるために自宅に乗って帰ることは認められている。捜査官は全員が捜査車両で通勤を行っている

特例としてこの車は捜査官に対して車両関係の税金負担は必要ない

- 車両 -

紺色のSUVを使用。フロントバンパーにはグリルガードのような形状をした『ブッシュバンパー』を装備。

車のボディには防弾素材が使われている。防弾対応できるのは7.62mm弾まで

- 搭載されている装備 -

「無線装置 / 中央パトロール専用カーナビ /
ダッシュボード上にワーニングライト（警告標識灯）」
「ドライブレコーダー / スピード違反取締機器 /
車載端末 / トラフィックシグナルライトチェンジャー」

- トランクに搭載されている装備 -

「カメラケース / 三脚 / フィルム用保
冷庫 / バリケードテープ」

「工具セット / 懐中電灯 /

雨具 / 捜査書類一式 / H&K G3
6 / 防弾チョッキ」

「鑑識捜査キット / 予備鑑識捜査キット / 足跡採取キ
ット / その他鑑識捜査備品 / 鑑識マーカー」

基本的には上記が標準装備で、あとはそれぞれの捜査官によって搭載されているものは異なる。

- - - - -

- 中央本部関連車両のナンバープレート -
- 中央本部・各分署のパトロールカー -

プレートの真ん中のアルファベットと文字が印字されている部分の左側に、パトロールカーが描かれている。

- 自然保護区のパトロールカー -

プレートの中央のアルファベットと文字が印字されている部分の左側に、SUV型のパトロールカーが描かれている

- - - - -
- - - - -

- UH - 60 中央パトロール型 - 「航空機形式：UH - 60」

中央パトロール本部が運用しているブラックホークはブルーに塗装されている。

搭載装備：「ヘリコプターテレビシステム / 赤外線カメラ / 中央パトロール情報端末 / 救助用ホイストクレーン」

機体性能：「巡航速度：270 km/h / 航続距離：2,300 km」

- - - - -
- - - - -

- バッジ型デバイス -

クラナガン捜査局員に配布されているバッジに組み込まれているデバイス。デバイスにはさまざまな機能が組み込まれている。

デバイス機能：「位置測位 / 身分証データ / 危険警告
/ バッジ携帯職員の行動観測」

- 中央パトロール専用携帯電話 -
中央パトロール所属職員が持つ携帯。中央パトロール向けに独自開
発され、所属局員は全員持っている。

-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-

中央パトロール運用制度・用語・会議

- クラナガン捜査局・中央パトロール本部用語 -
クラナガン捜査局と中央パトロール本部で使われている用語

- - - - -

- 意思決定委員会関係 -

- クラナガン捜査局会議 -

出席者：「 クラナガン捜査長官 / 統合管理官 /

空港パトロール本部長 / 港湾パトロール本部長」

「 クラナガン捜査局安全保障補佐官 / クラナ

ガン捜査局情報補佐官 / クラナガン捜査局犯罪対策補佐官」

「 港湾パトロール艦司令官 / 港湾

パトロール海兵隊司令官 / 港湾パトロール飛行隊司令官」

「 港湾パトロール後方支援隊司令官 / 港湾パ

トロール安全保障局長」

- クラナガン捜査局インテリジェンス コミュニティ -

クラナガン捜査局の情報部・情報機関の情報共有のための会議。情報共有を図り、あらゆる情報も見逃さない体制を作っている

出席者：「 中央パトロール査察部 / 空港パトロー

ル査察部 / 港湾パトロール査察部」

「 港湾パトロール防衛情報局 / 港湾パトロール安

全保障局 / 港湾パトロール法務部」

「 港湾パトロール艦隊情報局 / 港湾パトロール飛行

隊情報局 / 港湾パトロール海兵隊情報局」

- クラナガン捜査局 情報安全保障監督委員会（CBI・Information Security Oversight Commission） -

クラナガン捜査局内部資料で統一して使用される機密レベル分類システムや情報公開の審議を行っている委員会。

出席者：「クラナガン捜査長官 / 統合管理官 / 空港パトロール本部長 / 港湾パトロール本部長」

「 首席中央パトロール査察官 / 首席空港パ

トロール査察官 / 首席港湾パトロール捜査官」

「 港湾パトロール安全保障局長」

- クラナガン捜査局 報道官連絡会議 -

発表内容について事前に各本部の報道官と協議するための会議

出席者：「クラナガン捜査長官 / 統合管理官 / 空港

パトロール本部長 / 港湾パトロール本部長」

「 中央パトロール本部報道官 / 空港パト

ール本部報道官 / 港湾パトロール本部報道官」

- 統合捜査委員会 -

事件捜査において部署をまたがるケースがあるので、そういった事件に対応する為に設置された委員会。

出席者：「クラナガン捜査長官 / 統合管理官 / 空港

パトロール本部長 / 港湾パトロール本部長」

「 首席中央パトロール捜査官 / 首席空港パ

トロール捜査官 / 首席港湾パトロール捜査官」

「 首席捜査官 / 首席中央パ

トロール捜査官 / 首席特殊パトロール捜査官」

- 中央パトロール会議 -

中央パトロールの組織方針について協議するための会議

出席者：「 統合管理官 / セントラル分署長 / 北分

署長 / 東分署長 / 南分署長 / 西分署長」

「 ガラックス分署長 / ノートン分署長 / リ

ツチモンド分署長 / 自然保護区分署長」

- 市民苦情審査委員会 -

中央パトロール本部の活動について、市民から上がってくる苦情を
検討し、必要に応じて調査を行っている。

出席者：「 前歴のないクラナガン市民：10名 / 市上下院議
員：4名 / クラナガン市長 / クラナガン捜査長官」

- - - - -

- 中央パトロール本部が実施している制度 -

- 金融機関パトロール捜査官常駐制度 -

銀行などの金融機関の支店に警備の為、パトロール捜査官を常駐さ
せる制度

クラナガン市の治安が悪かった頃に中央パトロール本部が創設し、
各支店に制服姿のパトロール捜査官を1人常に配置する

治安が大幅に改善された現在でも、銀行強盗阻止のため市内の全支
店はこの制度を利用している。

中央パトロール本部としても銀行強盗撲滅に大きく貢献しているこ
の制度を継続していくとしている

- カジノホテルパトロール捜査官常駐制度 -

カジノホテルにパトロール捜査官が常駐するパトロール捜査官を常
駐させる制度

クラナガン市の治安が悪かった頃に中央パトロール本部が創設し、カジノにパトロール捜査官を1人常に配置する
治安が大幅に改善された現在でも、銀行強盗阻止のため市内のすべてのカジノホテルがこの制度を利用している。
中央パトロール本部としても強盗撲滅に大きく貢献しているこの制度を継続していくとしている

- 銃回収プログラム制度 -
クラナガン捜査局創設時は銃による事件が多く、治安の悪い地区では路上に銃が落ちているということがよくあった
そこで、銃を見つけた際に最寄のパトロール事務所・分署にすみやかに届けた場合、不法所持を免除するという制度。
ただし調査のために、一定時間身体を拘束することができると規定されている

- クラナガンクライムキャッチャーズ -
クラナガン市限定で放送される番組で『不定期 午後7：55～7：59』に放送される番組。特定事件の容疑者情報が放送される。
この番組専用の通報番号があり、匿名で連絡が可能となっている。

- - - - -

- 役職 -
- クラナガン捜査長官 -
中央パトロール本部・空港パトロール本部・港湾パトロール本部、すべての最高責任者。

- クラナガン捜査長官 首席補佐官 -
クラナガン捜査長官の職務を補佐するのが業務。

- 中央パトロール統合管理官 -
中央パトロール本部の最高責任者。
中央パトロール本部庁舎にはクラナガン捜査局庁舎も兼ねるため、
中央パトロール本部長という名称は採用されなかった

- 捜査官 -
刑事よりもさらに権限を持ち、科学捜査の専門家でもある。

- 刑事 -
通常のパトロール捜査官よりも権限を持っているパトロール捜査官
のことを示す。
単独で担当できる事件は窃盗などの軽微な事件に限られているが、
捜査部付きの捜査官の様に独自に捜査をすることができる。
いわゆる刑事のような職についている。ほとんどの刑事は私服で活
動をしている。
捜査部の専門である強盗・殺人などの重犯罪も捜査部付捜査官と共
同捜査が多い

- 福利厚生関係 -
- クラナガン捜査局員有給休暇制度 -
捜査局員には年間に20日間の有給休暇が付与されている。有給休
暇の平均取得日数は捜査局全体で17日となっている。

有給休暇の取得奨励が行われていることと人員に少し余裕があるため、有給休暇の取得しやすい環境が整っている。

ちなみに、捜査部は最も取得率が低く、平均10日間なっている。ラボ分析官の平均取得日数は14日である。

- クラナガン捜査局員医療判断委任者制度 -

クラナガン捜査局員の中には独身の者も居る。その場合、危篤状態に陥った際に医療判断を行わなければならない場合がある。

その判断者は近親者が行うものだが近親者が居ない場合、上司などに判断を委任する制度。

委任者に指名できるのは、首席事務官・首席パトロール捜査官などの所属部署の最高責任者だけとなっている。

また、近親者が居ても、その者に医療判断を任せたくない場合にも利用されている

- 出産育児休暇制度 -

捜査局には出産休暇・育児休暇サービスが充実している。そのため、局員が育児問題を理由にしての退職率は低い。

下記に記載されている制度は捜査局員の質を落とさないために導入されたもので、現在では数多くの局員が利用されている

- 出産休暇制度 -

出産休暇が終了と同時に、育児休暇制度への移行が自動的に行われる。出産休暇中は、給与は月に8万ミッドは保証されている。

出産休暇取得前、女性局員が妊娠し、それを事務部などに申請すると、勤務を内勤だけにしてもらえるなどの配慮がされている。

- 育児休暇制度 -

3歳以下の子供がいる場合、育児配慮として勤務体制が大幅に考慮される。内容は夜勤の免除等を受けることができる。

また、昼勤に関しても、勤務時間を短くするなどのサービスが設けられている。

別有給休暇制度として通常の有給休暇に年に15日間プラスされる。夫婦とも捜査局員の場合は、同じ日に休暇を取れる制度もある。捜査局が協力要請している託児施設などのサービスを優先的に受けることができる。

- 幼児休暇制度 -

5歳以下の子供がいて、夫婦共働きの場合に、局員に与えられる配慮。

内容は捜査局が協力要請している託児施設などのサービスを優先的に受けることができる。

特別有給休暇制度として通常の有給休暇に年に10日間プラスされる。夫婦とも捜査局員の場合は、同日に休暇を取れる制度もある。また、夜勤では夫婦ともに夜勤という日をなくし、どちらかが自宅に帰ることができる様に配慮される。

- シングルマザー・ファザー育児制度 -

5歳以下のシングルマザー・ファザーの捜査局員には、勤務内容の特別配慮として、昼勤・夜勤の勤務体制に配慮が受けられる。

また、捜査局が協力要請している託児施設などのサービスを優先的に受けることができる。

特別有給休暇制度として通常の有給休暇に年に10日間プラスされる。

- - - - -

- 警戒態勢レベル -

- レベル1 -

このコードが発令されると、市内全域に緊急警戒態勢のため所属している全局員は緊急招集。

港湾本部には全艦を使用して海上に対して特別警戒態勢がしかれる。すべての港の船舶の入出港が停止される

空港本部は、クラナガン市内の各空港ターミナル等から人々を退出させ、航空機の離着陸が停止される。

震度4クラスの地震が観測された場合は自動的に発令される

- レベル2 -

市内の行政区内の区内全域を緊急警戒態勢。

区内上空の航空機・船舶・鉄道・道路の通行禁止が行われる

- レベル3 -

特定地区において緊急警戒態勢

当該地区と地区周辺地域の航空機・船舶・鉄道・道路の通行の大規模制限が行われる

- 避難レベル -

- 避難準備 -

避難準備することを市民に対して要請する

- 避難勧告 -

避難することが必要になったことを示す。ただし拘束力はなく、市民の判断に任される

- 避難指示 -

市民に対して、定められた避難施設、あるいは避難対象地域からの立ち退きを命じる

- - - - -

- クラナガン捜査局員ルール -

捜査局員として必ず覚え、実践することを義務付けているルール
元々はクラナガン捜査部時代に捜査官たちが新人教育と面白半分で考えたルールである

一部はあまり新人教育などに良くないため削除されている。

- ルール1 -

容疑者が複数の場合、かならず同じ部屋に入れるな

- ルール2 -

犯罪現場では手袋を必ず着用

- ルール3 -

一度で信用せず確認しろ

- ルール4 -

秘密を守りたいなら他言せず、必要なら1人だけに話せ

- ルール5 -

常に連絡可能な状態を

- ルール7 -

嘘をつくならば具体的に

- ルール 8 -
思い込み禁止

- ルール 9 -
ナイフは忘れるな

- ルール 12 -
同僚と付き合うな

- ルール 15 -
チームで協力を

- ルール 18 -
事前の許可より事後の許しを請う

- ルール 23 -
人のコヒーに手を出したら命はないと思え

(海兵隊等では『人の』という部分を艦隊員・海兵隊員・飛行隊員等と言い換えて使っている)

- - - - -

- クラナガン捜査局緊急行動表 (E A L - E m e r g e n c y A c t i o n L i s t) -
捜査局・クラナガン市・ミッドチルダ政府で取りまとめた行動マニュアル。

想定されているのは、政府機関・捜査局・主要交通機関・時空管理局施設へのテロ・火災・洪水・津波・地震・ハリケーンなど。
さらにクラナガン市外の北と南にある魔力精製炉発電所へのテロに

よる停電対策マニュアルも存在する。

万が一、魔力精製炉発電所が運転停止した場合、ミール社が運営している火力発電所等から必要最低限の電力が供給される

電力は捜査局関連施設・各空港・信号機・携帯電話などの無線中継基地・政府機関・医療施設などに供給される

- 伝染病対応（EAL-1） -

発見時の対応から住民の隔離など、さまざまな伝染病の対応マニュアル。

第1章：現場閉鎖・人員の隔離を実行

第2章：周辺地域の封鎖・住民の避難誘導および隔離作業

第3章：住民の健康チェックおよびワクチンの摂取作業

第4章：現場の除染作業。

- 爆発物対応（EAL-2） -

周辺住民の避難から爆発物処理までのマニュアル

第1章：現場閉鎖

第2章：周辺地域の封鎖・住民の避難誘導

第3章：不発弾処理（信管除去・爆破）

第4章：処理済爆弾の輸送

- 地震対応（EAL-3） -

地震発生時対応マニュアル

第1章：クラナガン捜査局全職員召集・被害情報の収集

第2章：被災地区への派遣・緊急車両の交通網確保

第3章：避難誘導を徹底的に実行

第4章：重点被災地区へのさらなる派遣・被災地域の治安確保強化

- 火災対応（EAL-4） -

第1章：現場確保・消防作業場所の確保

第2章：周辺住民の避難誘導

第3章：延焼監視・延焼時は即座にさらなる避難誘導

第4章：火災鎮火の確認（鎮火後12時間は監視継続）

- 停電対応（EAL-5） -

第1章：停電地域の確認・対象地域住民の避難

第2章：停電に伴う治安悪化阻止のため治安要員の増員

第3章：停電時の各種警備強化の徹底

第4章：復旧時に多発する可能性がある火災発生監視

- テロ対応（EAL-6） -

第1章：現場閉鎖・クラナガン捜査局全職員召集・被害情報の収集

第2章：周辺地域の封鎖・住民の避難誘導・緊急車両の交通網確保

第3章：招集された局員を各地に派遣し、治安強化・目撃者・被害者から聞き取り

第4章：引き続いてのテロ防止のため徹底警備を24時間以上継続

- 放射能汚染対応（EAL-7） -

第1章：現場の閉鎖・人員の隔離を実行

第2章：周辺地域の封鎖・住民避難誘導および隔離作業

第3章：住民の健康チェックおよび治療

第4章：現場の除染作業。

- - - - -

- 警察機構創設支援協定 -

捜査局設立当初から、次元世界の中で唯一の独立した警察機構として、さまざまな捜査技術などを蓄えてきた。

警察機構を運営する際に必要なさまざまな治安維持活動に関する技

術支援を行うための協定である

新暦71年からクラナガン市周辺の4つの州に対して警察機構運営から治安活動の技術を提供してきた。

現在は国内の州・郡だけでなく他次元世界にも創設支援協定に基づき、視察や研修を受けている。

現地に教導官として熟練パトロール捜査官等を派遣されていて、現在1万人の捜査局員が派遣されている。

- クラナガン捜査局近隣州相互協定 -

市内で事件を起こした犯人が近隣州・郡へ逃走した場合、クラナガン捜査局の捜査官などが現地で捜査することを認めた協定

近隣州・郡で犯罪を犯した犯人がクラナガン市内に来た場合、州・郡警察が市内で捜査することを認めている

ただし、犯人追跡で州境を越境した場合を除き、事前に地元警察機構に連絡することが求められている

- 周辺連携警察会議 - 「開催日：毎年5月5日～4月12日」

クラナガン市・スタントン州・マリネット州・ラクロス州・フロレンス州の警察機構担当者が参加して行われる会議

近隣州政府の連携捜査について協議するために設立された会議。基本的にクラナガン市で開催される

- ミッドチルダ連邦警察機構会議 - 「開催日：毎年5月20日～4月25日」

ミッドチルダ連邦内に設置されている、M F B I・州警察・郡警察・市警察の担当者が出席して行われる会議。

情報交換のための場でもあるが、捜査の連携などを図りやすくする

ための会議である。

麻薬・銃器・犯罪等、さまざまなこと議題に話し合いが行われている。年に1度開催される。

- 次元世界連合国際刑事会議 - 「開催日：毎年6月5日、
6月12日」

複数の次元世界を巻き込んだ犯罪などを話し合うための国際会議。
各国の治安担当者等が参加して行われるもので、ミッドチルダ連邦
クラナガン市で毎年開催されることになっている。

- - - - -

- クラナガン捜査局新聞 (発行日：毎月15日) -
パトロール捜査官などの捜査局関係者が見ることができるクラナガ
ン捜査局内部の新聞。

週に1度発行され、犯罪発生件数・新たな手口などが記事として掲
載されている。

その他にも特集記事・クラナガン捜査局員の幹部職などの配置換え
などの情報も掲載されている

中央パトロール本部事務部・空港パトロール本部事務部・港湾パト
ロール本部が各新聞面を構成している

- 科学捜査ジャーナル (発行日：毎月10日) -

クラナガン捜査局などの市警察・郡警察・州警察・連邦捜査局の各
警察機構向けに発行されている雑誌。

科学捜査の最新情報・新しい論文が掲載され、配信先に指定された
警察機構に届けられる。

ちなみに、時空管理局・聖王教会はこの配信禁止を受けているため、
この雑誌を見ることはできない。

発行元はミールグループの1つでもあるミール 記念情報研究センターとなっている。

- - - - -

- クラナガン捜査長官継承権 -

クラナガン捜査長官は特殊な職務であるため、万が一職務遂行が不可能になった場合、その権限の継承権が規定されている。

1位：副捜査長官

2位：統合管理官

3位：港湾パトロール本部長

4位：空港パトロール本部長

5位：中央パトロール部首席パトロール捜査官

6位：中央パトロール本部首席事務官

- - - - -

- CBIコインズ -

クラナガン捜査長官・統合管理官等の上層部のごく一部と、捜査局創設にかかわった重要人物に渡された記念コイン。

コインに描かれているのは表には翼を広げた天使。そして裏には、パトロールカー・戦闘機・艦船の3つが描かれている。

コインには小型デバイスが組み込まれ、本人の物かどうか確認できる。

- 退役クラナガン捜査局員協会 - 「 会員数：3,000人

」

中央パトロール本部・空港パトロール本部・港湾パトロール本部から除隊したクラナガン捜査局員で組織された協会

最初は退役局員の交流組織として組織された。現在は政治ロビー活動を行っている。

- クラナガン捜査局慰霊墓地 - 『敷地面積：南北2 km x 東西2 km』

捜査局の業務中に亡くなった局員を埋葬している墓地。殉職者はここに埋葬されることが出来る資格を持っている。

また、事件事故の被害者を慰霊するための『犯罪被害者慰霊碑』があり、身元がわからなかった遺体等が埋葬されている。

捜査局では2ヶ月に1度、中央・空港・港湾本部所属局員が持ち回りで墓地の清掃が行なわれる。清掃後には追悼を行なう。

- クラナガン捜査局葬 -

クラナガン捜査局所属局員が戦闘などで死亡した際に執り行われる所属していた本部での葬儀が行われ、殉職者が埋葬されるクラナガン捜査局慰霊墓地までパトカーなどで先導され送られる

その際、時間のある局員がそのコースの歩道などに立ち、敬礼し見送ることが慣例となっている

- - - - -

- CBIパーティー -

年に1度開催されるクラナガン捜査局員のためのパーティー。
開催場所は第一臨海空港そばのカジノが設置されているホテル等で

行われる。年に1度の捜査局員の慰労祭でもある。

毎年6月に開催され、期間は4日ほど行われる。日によって参加する捜査局員は異なるが全捜査局員の80%以上が参加している。

数多くのイベントが企画され大盛り上がりで行われる。クラナガン捜査局員の家族も参加している。

このための費用は1年をかけて、クラナガン捜査局員が出し合って工面している。

ホテルにとっても、一大イベントで莫大な利益が上がるため重要なイベントとして認識が高い

慰労祭の日でも、クラナガン市内の警備が行き届くように調整されているため、治安には影響はない

- - - - -

中央パトロール関係施設詳細

- ビューロー地区内の中央パトロール関連施設 -
 クラナガン捜査局の関連建物は1階分のフロアーの天井の高さが天井高が4mとなっている
 さまざまな耐震・免震・制震技術が使用され、窓ガラスは対戦車ライフル・RPG-7も防げる特殊防弾ガラスとなっている。

- クラナガン捜査局中央パトロール本部庁舎 - 「住所：南区ビューロー地区2番街 / 建物敷地：南北100m×東西200m」
 地下3階：「留置施設」
 地下2階：「留置施設」
 地下1階：「留置施設」
 1階：「カフェ / ラウンジ / 届出受付センター / 医務室 / 記者待機室 / 記者会見室」
 2階：「事務部（事務担当課） / 人事管理課 / 財務管理課」
 3階：「中央区パトロール課 / 中央管制センター / メインコンピュータールーム」
 4階：「中央区パトロール課 / 中央管制センター」
 5階：「中央区パトロール課 / 中央パトロール資料室」
 6階：「中央区パトロール課 / 統合運用調整課 / 首席パトロール捜査官執務室」
 7階：「刑事課 / 組織犯罪対策課 / 路上犯罪捜査課 / 麻薬捜査課」
 8階：「捜査部（レイアウトルーム：2部屋・取調室：3部屋） / 捜査部資料室 / オペレーションルーム」

」
9階：「第1会議室 / 第2会議室 / 統合管理官執務室 / 統合管理補佐官執務室 / オペレーションルーム」
10階：「第1会議室 / 第2会議室 / 捜査長官執務室 / 捜査長官補佐官執務室 / オペレーションルーム」
屋上：「ヘリポート：4機分 / 衛星通信小型パラボラアンテナ：4基」

- クラナガン捜査局中央パトロール本部ラボ棟 - 「建物敷地：南北100m×東西200m」
本館の西隣ブロックに設置されている。3階・4階に本館との連絡橋が設置されている
通路を渡るには暗証コードと全局員に渡されているIDカードが必要になっている。

地下3階：「洗浄シャワー室 / NBC対応室 / NBCラボ」

地下2階：「特殊保管室」

地下1階：「魔法デバイス分析ラボ / 試薬保管室 / 銃器弾薬保管室」

1階：「現場鑑識課 / 検死ラボ / 魔法分析ラボ / 爆弾分析ラボ / 車両分析ラボ」

2階：「DNAラボ / 指紋ラボ / マルチメディアラボ / 文書ラボ / シミュレーションルーム / レイアウトルーム」

3階：「質量化学ラボ / 銃器刃物ラボ / シミュレーションルーム / レイアウトルーム」

4階：「捜査証拠保管室 / 証拠保管室受付 / 証拠保管課」

5階：「捜査証拠保管室」

- 6階：「 捜査証拠保管室 」
- 7階：「 捜査証拠保管室 」
- 8階：「 捜査証拠保管室 （ 未使用 ） 」
- 9階：「 捜査証拠保管室 （ 未使用 ） 」
- 10階：「 捜査証拠保管室 （ 未使用 ） 」

- クラナガン捜査局中央パトロール本部東館 - 「 建物敷地：南北100m×東西200m 」

本館の東隣ブロックに設置されている。2階、10階に本館との連絡橋が設置されている

- 地下2階：「 データセンター 」
- 地下1階：「 データセンター 」

1階：「 事務部（ 医務管理課・駐車違反取締官監督課・施設管理課・犯罪被害者救済担当課 ） 」

2階：「 ネットワーク対策課 」

3階：「 ネットワーク対策課 / ネットワーク監視センター / メインコンピューター 」

4階：「 ネットワーク対策課 / ネットワーク監視センター 」

5階：「 ビューロー地区特別警備課 / セントラルパーク警備課 / 警察犬育成課 」

6階：「 中央パトロール音楽隊課 / 中央パトロール防犯課 / 中央パトロール本部警備課 」

7階：「 鉄道犯罪捜査課 / 交通捜査課 」

8階：「 失踪人捜査課 / 事件再検討課 」

9階：「 査察部（ 査察事務課・内部調査課・外事調査課・要人警備課 ） 」

10階：「 港湾パトロール連絡部 / クラナガン捜査局犯罪対策部 / 副捜査長官執務室 」

屋上：「 ヘリポート：4機分 / 衛星通信小型パラボ

ラアンテナ：4基」

- クラナガン捜査局中央パトロール本部北館 - 「建物敷地：南北100m×東西200m」

本館の北隣ブロックに設置され、2階～10階には本館との連絡橋が設置されている。

地下2階：「銃器弾薬保管庫」

地下1階：「射撃訓練室 / 銃器整備室」

1階：「ロッカールーム / トレーニングルーム / シヤワールーム」

2階：「ロッカールーム / トレーニングルーム / シヤワールーム」

3階：「ロッカールーム / トレーニングルーム / シヤワールーム」

4階：「特殊パトロール部（SWAT・狙撃チーム・NBC対応チーム・爆弾処理チーム）」

5階：「学術資料保管室」

6階：「学術資料保管室」

7階：「クラナガン検事局中央パトロール検事部 / 検事部資料室」

8階：「クラナガン捜査局財務管理部 / クラナガン捜査局事務担当部」

9階：「クラナガン捜査局対外対応部 / クラナガン捜査局広報担当部」

10階：「クラナガン捜査局統合統括部 / クラナガン捜査局情報統括部」

屋上：「ヘリポート：4機分 / 衛星通信小型パラボラアンテナ：4基」

- 中央パトロール本部立体駐車施設 - 「建物敷地：南北

100m×東西200m」

中央パトロール本部の南隣のブロックに地下2階・地上7階建とな
っている。収容台数は9000台収容可能。

出入口は駐車場の東西2ヶ所に螺旋状のスロープが設置されている。
地上2階～7階には本館との連絡通路が設置されている

1階には、押収された証拠車両保管スペースが500台分確保され
ている

- - - - -

- クラナガン捜査局合同庁舎 - 「住所：南区ビューロー

地区3番街1丁目 / 建物敷地：南北100m×東西200m」

地下3階：「機械室」

地下2階：「駐車場」

地下1階：「中央パトロール郵便センター」

1階：「中央パトロール郵便センター」

2階：「クラナガン捜査局退役職員センター」

3階：「中央・空港パトロール労働組合」

4階：「中央・空港パトロール信用組合」

5階：「中央・空港パトロール契約管理局」

6階：「中央・空港パトロール契約監査局」

7階：「中央・空港パトロール財務監査局」

8階：「港湾パトロール安全保障局ビューロー支局」

9階：「港湾パトロール安全保障局ビューロー支局」

- ビューローストリートバー - 「住所：南区ビューロー

地区3番街2丁目」

75年に開業したバー。営業時間は午後3時～午前3時まで。レス
トランとしても営業しており、ディナーの提供も行っている。

中央パトロール本部捜査官を4年間勤め、名誉除隊した女性局員が
開業したバー。中央本部の勤務局員行きつけのバーでもある

- ビューロー地下変電所 - 「住所：南区ビューロー地区
3番街2丁目」

ビューローストリートバーの地下に存在する変電施設。

港湾パトロール本部基地の発電所からの高圧電力が変電され、地区
内のクラナガン捜査局関係施設に供給される

- 中央パトロール公文書記録管理局 1番館 - 「住所：南
区ビューロー地区3番街3丁目 / 建物敷地：南北100m×東
西200m」

中央パトロール本部・文書などで作成された各種公文書を保管。警
備は厳重で立ち入るには厳しいチェックが必要

地下2階：「公文書保管ルーム」

地下1階：「公文書保管ルーム」

1階：「公文書記録管理局受付センター / 閲覧ルーム
」

2階～50階：「公文書保管ルーム」

- 中央パトロール公文書記録管理局 2番館 - 「住所：
南区ビューロー地区3番街4丁目 / 建物敷地：南北100m×
東西200m」

中央パトロール本部・文書などで作成された各種公文書を保管。警
備は厳重で立ち入るには厳しいチェックが必要

地下2階：「公文書保管ルーム」

地下1階：「公文書保管ルーム」

1階：「公文書記録管理局受付センター / 閲覧ル

ム」

2階～50階：「公文書保管ルーム」

- 中央パトロール公文書記録管理局 3番館 - 「住所：
南区ビューロー地区3番街5丁目 / 建物敷地：南北100m×
東西200m」

捜査で採取した証拠を専門的に保管している。警備は厳重で立ち入るには厳しいチェックが必要

地下2階：「公文書保管ルーム」

地下1階：「公文書保管ルーム」

1階：「公文書記録管理局受付センター / 閲覧ル

ム」

2階～50階：「捜査証拠保管室」

- 中央パトロール公文書記録管理局 4番館 - 「住所：
南区ビューロー地区3番街6丁目 / 建物敷地：南北100m×
東西200m」

捜査で採取した証拠を専門的に保管している。警備は厳重で立ち入るには厳しいチェックが必要

地下2階：「公文書保管ルーム」

地下1階：「公文書保管ルーム」

1階：「公文書記録管理局受付センター / 閲覧ル

ム」

2階～50階：「捜査証拠保管室」

- 中央パトロール公文書記録管理局 5番館 - 「住所：
南区ビューロー地区3番街7丁目 / 建物敷地：南北100m×
東西200m」

捜査で採取した証拠を専門的に保管している。警備は厳重で立ち入るには厳しいチェックが必要

現在は空きビル状態で何も収容されていない。

地下2階：「公文書保管ルーム」

地下1階：「公文書保管ルーム」

1階：「公文書記録管理局受付センター / 閲覧ルーム」

ム」

2階～50階：「捜査証拠保管室」

- 中央パトロール公文書記録管理局 6番館 - 「住所：

南区ビューロー地区3番街8丁目 / 建物敷地：南北100m×

東西200m」

捜査で採取した証拠を専門的に保管している。警備は厳重で立ち入るには厳しいチェックが必要

現在は空きビル状態で何も収容されていない。

地下2階：「公文書保管ルーム」

地下1階：「公文書保管ルーム」

1階：「公文書記録管理局受付センター / 閲覧ルーム」

ム」

2階～50階：「捜査証拠保管室」

- - - - -

- ビューロー公園 - 「住所：クラナガン市南区ビューロ

ー地区5番街 / 敷地：南北400km×400m」

公園には、第97管理外世界『日本国』で一般的なソメイヨシノなどの桜の木が数多く植えられている。

新暦75年の秋に植えられ、今年の春から美しい花をつけることになる。

ベンチなどが設置されているため、ランチタイムなどには周辺のオフィスに勤めている人々が休憩などに訪れる。

- ビューロー変電所 -
ビューロー公園の地下に設置されている。地下1階から地下8階と
いう広いスペースが確保されている
幹線の高圧電力を一般で利用できる低圧電力に変電している。

- - - - -

- 中央パトロール学校本部 - 「住所：クラナガン市南区
ビューロー地区7番街1丁目・2丁目」
候補生は6ヶ月から1年間の勉強し、試験に合格すると『パトロー
ル捜査官補佐』として捜査局に入局することができる。
大学卒業者は6ヶ月・高校卒業者は12ヶ月で卒業予定となってい
る。12ヶ月経っても卒業できなければ退学となる
補佐として入局しても100%パトロール捜査官になれるわけでは
なく、ここでやめていく候補生も多い。
正式にパトロール捜査官としての資格を得て、初めて1人前として
認められる。

- 中央パトロール第1実験施設 - 「住所：クラナガン市
南区ビューロー地区7番街3丁目」
倉庫状の建物。施設内は何も設置されていない。大規模実験を行う
ための施設

- 中央パトロール第2実験施設 - 「住所：クラナガン市
南区ビューロー地区7番街4丁目」
倉庫状の建物。施設内は何も設置されていない。大規模実験を行う
ための施設

- クラナガン捜査局身元不明遺骨保管センター - 「住所：
クラナガン市南区ビューロー地区7番街5丁目」
身元不明者の遺骨を安置しているセンター。クラナガン捜査局で発
見されたすべての身元不明遺体の遺骨が安置されている

- 中央パトロール車両燃料補給センター - 「住所：ク
ラナガン市南区ビューロー地区7番街6丁目」
中央パトロール関係車両の燃料補給を行うための補給スタンド。1
度に12台のパトカーに給油が可能となっている。

- 中央パトロール医療センター - 「住所：クラナガン市
南区ビューロー地区7番街7丁目・8丁目 / ベット数：200
0床」

クラナガン捜査局退役職員センターが運営者となっている医療施設。
総合病院で、現職クラナガン捜査局員・退職クラナガン捜査局員・
その家族などが対象の病院。

一般患者も受け入れているが、捜査局員が優先となっている。ミ
ミル記念医療センターとは協力関係となっている。

こちらに所属しているのは港湾パトロール本部所属医務官と民間人
の医師の官民合同病院

- - - - -

中央パトロール無線用語

- 中央パトロールで使用されている無線コード -
無線で犯罪内容を公に言うのは、無線から聞こえる音声聞いた一般市民が不快な思いをする可能性を排除するために用いられた
現在では、当たり前のように使われている無線コードで、ほかの州警察・郡警察・市警察でも同じものが用いられている。
ただし、使用されている地域によって微妙に無線コードが異なっている。

- コード1 -

特定の事案について、大至急対応が必要なことを示す無線コード

- コード2 -

特定の事案について、応援対応が必要なことを示す無線コード

- コード3 -

特定の事案について、周辺地域の警戒が必要であることを示す無線コード

- コード4 -

特定の事案について、対応が順調に行われ危険レベルがないことを示す

- コード121 -

被害者が1名の殺人。2人の場合はコード122、3人はコード1

23、それ以上の場合はコード124が使われる。

- コード125 -

自殺・殺人の両方が疑われる場合に発せられる無線コード。基本的には自殺はこの無線コードで呼ばれている。

- コード127 -

強盗殺人事案を示す無線コード

- コード129 -

死亡交通事故案を示す無線コード。ひき逃げ行為は殺人罪となるため、20番台の無線コードが割り振られている。

- コード131 -

レイプなどの強姦の性犯罪を示す無線コード

- コード133 -

傷害・暴行事件のことを示す無線コード

- コード135 -

家宅侵入・不法侵入事案を示す無線コード

- コード137 -

窃盗・強盗事案を示す無線コード

- コード139 -

現金輸送車・貴重品輸送車襲撃事案を示す無線コード

- コード141 -

家庭内暴力事案を示す無線コード

- コード143 -

家庭内騒動が起きていることを示す無線コード

- コード145 -

児童虐待事案を示す無線コード

- コード151 -

銃器関係の事案についてを示す無線コード

- コード153 -

銃による銃撃戦を示す無線コード

- コード155 -

魔法不正使用に関連する事案を示す無線コード

- コード157 -

魔法行使により、被害者が出た事案を示す無線コード

- コード161 -

車両火災を示す無線コード

- コード163 -

建物等での火災を示す無線コード

- コード165 -

放火事案であることを示す無線コード

- コード167 -

爆発事案である事を示す無線コード

- コード171 -

行方不明事案が発生したことを示す無線コード

- コード173 -

児童行方不明事案であることを示す無線コード

- コード175 -

誘拐事案を示す無線コード

- コード177 -

住居などへの人質立て籠もり事案を示す無線コード

- コード201 -

クラナガンハイウェイを無謀走行するルーレット族を示す無線コード

- コード203 -

バイク・車両などの集団暴走行為を示す無線コード

- コード 211 -

路上での売春行為事案を示す無線コード

- コード 213 -

公然わいせつ行為事案を示す無線コード

- コード 215 -

麻薬密売行為事案を示す無線コード

- コード 217 -

路上などで喧嘩などの騒動が発生していることを示す無線コード

- コード 219 -

路上でのひったくり・置き引き事案を示す無線コード

- コード 221 -

車と歩行者との接触事故、交通事故を示す無線コード

- コード 223 -

車両1台の単独事故を示す無線コード。

- コード 224 -

車両2台の事故を示す無線コード

- コード 225 -

車両3台以上が絡む多重事故を示す無線コード

- コード227 -

車と鉄道との衝突事故を示す無線コード

- コード231 -

車両の不法改造車両対応を示す無線コード

- コード233 -

不法駐車車両に対応を示す無線コード

- コード501 -

天然痘などの伝染病患者が発生したことを知らせる無線コード。

- コード503 -

爆弾事件の発生を示す無線コード

-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-
-	-

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2662m/>

CSI:クラナガン-設定関係

2011年8月11日11時07分発行